

令和3年度
「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」
実施報告書

日時 令和3年9月15日(水)13時15分～15時

会場 大阪市立中央図書館 大会議室

令和3年度 大阪市子どもの読書活動推進連絡会

当日次第

日 時 令和3年9月15日(水) 午後1時15分～3時

場 所 大阪市立中央図書館 5階 大会議室

1. 開会あいさつ

2. 出席者紹介

3. 議 事

(1)事務局報告

・ 令和2年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況（生涯学習部）

・ 子どもの読書活動 各取組における令和2年度実施状況（生涯学習部）

・ 令和3年度各区の子どもの読書活動推進連絡会のまとめ（図書館）

(2)第4次大阪市子ども読書活動推進計画素案(案)について

(3)学識経験者、社会教育関係団体代表者より助言

(4)質疑応答

4. その他

5. 閉会

目 次

意見交換..... 1

当日配布資料

≪資料1≫ 令和2年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況 3

≪資料2≫ 子どもの読書活動 各取組における令和2年度実施状況 4

≪資料3≫ 「子どものためのイベント+施設ガイド・タッチ 令和3年度 夏」 8

≪資料4-1≫ 「学校図書館活用推進事業」について 10

≪資料4-2≫ コロナ禍における大阪市小・中学校の学校図書館の取組みについて 11

≪資料5≫ 令和2年度大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ 15

≪資料6≫ 区における読書活動の取組みについて 17

≪資料7≫ 各区 子どもの読書活動推進連絡会のまとめ 29

≪資料8≫ 大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱・大阪市子どもの読書活動推進連絡会の構成 37

≪資料9≫ 令和3年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会関係職員名簿 40

≪資料10≫ 令和3年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会名簿 41

— 意見交換 —

○公益財団法人図書館振興財団教育支援室長

片岡則夫氏

大阪市子ども読書活動推進計画の推進の素案を見て、コメントをさせていただく。大きく2つの柱がある。全国学力・学習状況調査は大規模なデータであり、うまく分析すると、大阪市の現状がもう少し明らかになるのでは。また、学校図書館の統計的分析について提案させていただく。

1) 全国学力・学習状況調査には、1日当たりの読書時間について問いがある。大阪市は、全国平均のみとの比較を行っているが、経年変化や別の政令指定都市との比較も調べてみるとわかると思う。大阪市の現状は少々厳しいと感じている。こういった事実を理解しておくべき。

「新聞を読んでいますか」という問いもある。新聞やノンフィクションを読んでいる子どもほどPISA調査では読解力が高いという傾向がでていいる。読書推進とは少しずれるかもしれないが、留意しておいてもよいのでは。

総合的な学習の時間に取り組んでいるかの問いもある。大阪市と比べると全国は倍程度取り組んでいると回答している。学校図書館を活用して調べ学習をするということは、この差も見つめていた方がよいのでは。市会議事録を拝見すると、調べ学習、学校図書館を使っの授業改善といった議論もあるようだ。総合的な時間で自分でテーマを立てて勉強すればするほど国語も数学も成績が上がる傾向にあるということが調査で明らかになってきている。

2) 学校図書館の統計について。開館回数の統計を次回以降は調査しないというお話だが、確かに現状の調査の仕方ではあまり意味がないと感じている。予算にかかわることだが、学校司書を配置し、資料を購入し、授業で学校図書館を活用することが理想的だと考えている。読書環境の充実であれば、まずは人、次に本。この部分に予算をかけるといった目標だてができればよいと思う。

基礎的統計いろいろあるが、子ども一人当たりの蔵書

冊数、一校ごとの新刊受け入れ冊数、貸出冊数等、電算化されていれば容易にとれる。基礎的なデータがオープンになると学校図書館の現況が見えやすくなる。学校司書がいれば統計データは作れると思う。こういったデータを集めて市民に公開できるとよいと思う。

○神戸常盤大学教授 中西利恵氏

先行研究を調べておられると思うが、例えば、幼稚園・保育所・認定保育園が1年間で本を購入する予算は年間5万円ぐらいしかない園が50~60%。蔵書数が少ない施設は近隣の公共図書館を利用する。第4次計画の取組目標にある貸出冊数に関連してくるが、限られた予算の中、公立図書館は施設・学校をどれだけ支援できるのか。コロナ禍で団体利用が低下しているのではないか。貸出数をいかに充実させるか等、具体的な取組事項を検討していただきたい。また、団体貸出を行う場合よくあがる課題として貸出希望図書の重複をどうするのか、コロナ対策での消毒等人手不足をどうするか、どう連携するのか、といった課題がすでにあるので、こういった具体的な課題を注視していただきたい。

令和3年度の学力・学習状況調査において、家庭の蔵書数についての質問があった。家庭によってとても差がある。30冊未満の家庭も多い。環境が乏しい家庭に対して公的な施設が果たす役割は大きい。

現在のコロナ禍の状況でできることをするということがだが、令和3年度の報告にあるコロナ禍の学校図書館利用をどうするか等現場からの詳細な報告「コロナ禍における大阪市小・中学校の学校図書館の取組みについて」が掲載されているので、これがヒントになると思う。また、資料「各区子どもの読書活動推進連絡会のまとめ」に「読み聞かせ等、読書推進の現場で」の項にあるが、他市でも地域の連携について見直されている状況。どう連携をしていくかが非常に重要。障がいをもつ人や日本語を母語にしない人たちへの支援をコロナ禍で難しい面もあるが、今後も継続していただければ。今までしていた取組みがどれだけできるの

か、さらに現在のコロナ禍で、現場で試行錯誤しているものを、今後の計画にどう取り込むのかを検討していただけたらと思う。

○大阪市PTA協議会広報情報推進委員長 有富恵子氏

小学校のうちは読書の機会があるが、中学校になるとあまり利用していると聞かない。中学生の授業の中での図書館利用を促していただければと思った。

質問：以前、図書ボランティア講座は7回実施されていたが、最近の受講者は実質半減した回数で入会されています。もう少し講座で活動について学んでいただけると、スムーズに活動していただけるのではと感じることがあります。

事務局：講座の回数は予算の関係上減らした経緯があると聞いています。内容的にはこれまでの講座内容も補うような形で実施していただいていると認識していますが、今後の講座実施について留意したいと思います。ステップアップ講座は新しく入った方も受講していただける講座ですので、折にふれていろんな講座を受講して活動につなげていただければと思います。

質問：本日初めてこの資料を見て消化できるものではないため、会議の前に資料を拝見したい。

事務局：第3次素案の時は事前に資料をお送りさせていただいていました。次回以降についてはできるだけ事前に資料をお送りするようにしたいと思います。

事務局：第4次素案について、ご意見を9月22日（水曜日）までにメールまたはFAXでお送りください。11月目途でパブリックコメントの実施を予定しており、最終成案の策定は令和3年度内を予定しています。なお本日お渡しした素案については、パブリックコメントの段階で変更されますので、ご承知おきください。

座長：以上をもちまして、「令和3年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会」の議事は全て終了しました。

（会議後に書面でいただいたご意見）

○大阪市生涯学習推進員協議会会長 宮川榮子氏
近頃はアニメ、ゲームと低学年から興味を持ち、ゲーム時間が社会問題になっている。読書はまず保護者がどれだけ本に親しんでいるか、など家庭環境が大切だと思われる。

○大阪市生涯学習推進員協議会副会長 重本由見子氏

第3次計画を振り返って、コロナ禍の中、学校図書館支援・読書活動支援ボランティアの活動もままならない状況でのもどかしさに想いを馳せた。同じボランティアに携わってる者として、新しい生活様式の中で工夫しながらの活動を頑張っていたきたいと思う。新計画について、ステイホームの今、家庭内での親の在り方について、今一度考えさせられた。

リモート授業実施になった時には短いエッセイなどの音読を取り入れてはどうか。また「公民連携による推進」「障がいのある子ども等への環境づくり」「多言語、多文化への活動」など推進していく施策も大切だ。「こども本の森中之島」のPRをもっとしてほしい。

○区代表ご意見（要旨）

- ・ボランティアグループと活動先の一目でわかる表などを作り、良いマッチングをしてほしい。
- ・「家庭での読み聞かせに親が疲弊している」どうアドバイスしたらいいか。
- ・子どもの読書離れは、親の読書離れという家庭環境も大きな原因の一つであるかと思う。「活字の無い家庭に活字を取り戻す」施策も並行して立案が必要。
- ・図書館で友だちと一緒に楽しく本を読めるスペースがあれば。
- ・図書館では、どんな本を選べばよいかを直接相談に乗ってもらえるということをもっと知ってもらえたら。
- ・こども本の森中之島の利用状況を知りたい。学校からの見学などの連携は行うべき。
- ・なぜ読書をしないのか、子どもたちに個別アンケートを取ってほしい。
- ・一人一台端末で図書館ホームページを見たら、ゲーム感覚で図書館に親しんでもらえるのでは。

令和2年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標)

取組目標・指標	第3次計画期間(2018-2020)				令和2年度(2020)目標値
	平成29(2017)年度	平成30(2018)年度	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	
①「全国学力・学習状況調査」 読書を「全くしない」児童・生徒の割合	(小) 26.8% (中) 50.0% [2017.4]	(小) 26.3% (中) 47.2% [2018.4]	(小) 25.7% (中) 48.0% [2019.4]	実施なし	全国平均 (小) 18.7% (中) 34.8% [2019.4]
②「全国学力・学習状況調査」 「読書は好きだ」と答える児童・生徒の割合	(小) 69.5% (中) 59.1% [2017.4]	調査項目なし	(小) 71.2% (中) 58.7% [2019.4]	実施なし	全国平均 (小) 75.0% (中) 68.0% [2019.4]
③子育て支援施設の読み聞かせ実施施設数割合	100%	100%	100%	100%	100%
④学校図書館週当たり開館回数 (小学校：週20回、中学校：週15回中)	(小) 8.4回 (中) 7.9回	(小) 8.6回 (中) 8.1回	(小) 8.8回 (中) 8.3回	(小) 8.1回 (中) 8.1回	(小・中) 8回以上
⑤小中学校の大阪市図書標準達成	100%	100%	100%	100%	100%
⑥小中学校での一斉読書実施率	(小) 88.3% (中) 78.9% [2017.4]	(小) 88.0% (中) 78.9% [2018.4]	(小) 83.8% (中) 83.6% [2019.4]	(小) 93.7% (中) 83.6% [2020.4]	(小) 100% (中) 100%
⑦「全国学力・学習状況調査」学校図書館や地域図書館を利用しない児童・生徒の割合	(小) 45.7% (中) 72.1% [2017.4]	調査項目なし	(小) 43.8% (中) 67.6% [2019.4]	実施なし	全国平均 (小) 29.9% (中) 55.3% [2019.4]
⑧市立図書館 児童書の貸出冊数	315万冊	317万冊	290万冊 [316万冊] (※)	272万冊	315万冊
⑨「としょかんポイント」15歳以下参加者	4,012人	3,858人	4,743人	2,078人	10,0千人
⑩市立図書館13歳～19歳の登録者数	35,400人	32,400人	29,760人	27,264人	3.9万人
⑪「ティーンズのページ」アクセス数	9,870件	11,824件	13,376件	12,188件	7千件
⑫調べかたリーフレットの作成	全24区で作成	ホームページ掲載、学校周知・配布	テーマ別調べかたリーフレットの作成	リーフレット作成・公開	全校配布
⑬子育て支援施設等への配本	396回	411回	428回	426回	430回
⑭学校との連携事業回数	4,615回	4,639回	4,668回	1,934回	4,600回
⑮市立図書館から小・中学校への団体貸出冊数	11.7万冊	10.9万冊	11.4万冊	8.4万冊	13万冊
⑯市立図書館のSNSでの情報発信件数	1,423回	2,233回	2,097回	1,232回	1,200回
⑰市立図書館ホームページアクセス数	866万件	1,105万件	1,143万件	1,143万件	800万件
⑱読書活動支援ボランティア数	2,510人	2,583人	2,605人	2,380人	2,500人維持
⑲市立図書館と区役所等との連携事業回数	2,272回	2,471回	2,371回	946回	2,000回
⑳「子どもの読書活動推進連絡会(全市、区)」	年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上

※ 学校休校期間(令和2年2月29日～3月末)補正值【×12/11】

具体的取組>取組内容	スケジュール			主な担当	R2年度実施状況	
	H30年度	R元年度	R2年度		評価	内容
1.子どもの読書環境の整備・充実						
1(1) 家庭・地域を中心とした読書活動の推進						
1(1)① 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施						
1(1)①	ブックスタート事業啓発の推進	乳幼児健診時の読み聞かせ		区役所・子ども青少年局・市立図書館	○	乳幼児健診時の読み聞かせ実施
1(1)①		市立図書館と連携・協力したブックスタート事業の啓発の推進			○	全区でブックスタート事業の啓発実施
1(1)①	ブックスタートボランティアへの支援	ブックスタートボランティア講座の実施			○	市立図書館でブックスタート入門講座2回実施
1(1)① 子育て支援施設での読書活動の推進						
1(1)①	施設での絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備	子育て支援施設等での絵本設置		子ども青少年局・市立図書館	○	子育て支援施設での絵本など図書の設置
1(1)①		読み聞かせ、えほんひろば等市立図書館と連携した取組の実施			○	子育て支援施設と市立図書館との連携による読書活動の実施
1(1)①	施設職員への情報提供				○	各施設への図書館だよりや行事チラシ等配付による情報提供
1(1)① 保護者を中心とした大人への啓発						
1(1)①	保護者対象の読み聞かせ講座等の実施	プレママ・プレパパ向け、男性向けなどこれまで参加が少なかった層を対象とした絵本の読み聞かせ講座等の実施/乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座等の実施		区役所・子ども青少年局・市立図書館・生涯学習部	○	「パパと一緒に！絵本と親子遊び」(島之内図書館)、つどいの広場大正連携講座「絵本って楽しいな！」(大正図書館)、出前講座など、乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座実施
1(1)①	保護者等を対象とした情報提供				○	各施設への図書館だよりや行事チラシ等設置による情報提供 「親力アップサイト」による情報提供
1(1)① 市立図書館の子育て支援情報コーナーの充実						
1(1)①	区役所、幼稚園、保育所、子育て支援施設等の子育てに役立つ情報の提供	市立図書館全館の子育て支援コーナーでの、区の子育て支援広報紙・子育て支援施設の行事案内等の配布		市立図書館	○	全24館で子育て支援コーナーの継続設置
1(1)② 公私立幼稚園、保育所、認定こども園等就学前施設における読書活動の推進						
1(1)② 幼稚園、保育所、認定こども園等就学前施設での読書活動推進						
1(1)②	絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備	各施設での絵本など図書の設置		指導部・子ども青少年局・市立図書館	○	保育所、幼稚園などでの絵本など図書の設置、幼稚園などでの読書環境が充実するための指導・助言
1(1)②		読み聞かせ、市立図書館の団体利用、えほんひろば等市立図書館と連携した取組の実施			○	読み聞かせ、えほんひろば等就学前施設と市立図書館との連携による読書活動の実施、状況把握
1(1)②	保護者への情報提供				○	教育委員会事務局による保護者向け読書啓発リーフレットの作成、配布
1(1)②	教職員・保育士への情報提供	読書活動推進のための教職員・保育士研修実施			○	市立図書館での司書教諭スキルアップ講習実施。保育・幼児教育センターでの研修実施、絵本など図書の設置
1(2) 学校における読書活動の推進						
1(2) 学校図書館の環境整備						
1(2)	大阪市図書標準の全小中学校での達成	大阪市図書標準の全小中学校での達成		学校・市立図書館	○	大阪市図書標準達成校100%維持
1(2)	学校図書館補助員・コーディネーター等の配置	学校図書館補助員・コーディネーター等の配置			○	市立全小中学校への補助員156人配置。コーディネーター24人の配置。
1(2) 学校図書館を活用した教育の推進						
1(2)	調べ学習や読書活動推進のための取組み	調べ学習や読書活動推進のための教員研修の実施		学校・指導部・市立図書館	○	司書教諭スキルアップ講習実施
1(2) 読書に親しむ児童生徒の育成						
1(2)	読書のきっかけとなる催し等の開催	一斉読書(朝の読書など)、ビブリオバトルなど読書のきっかけとなる催し等の開催		学校	○	一斉読書、ビブリオバトルなどの実施、指導・助言
1(2) 児童生徒の情報活用能力の向上						
1(2)	ICTの活用			学校・指導部	○	タブレット端末などの学習への活用
1(2) 学校図書館支援ボランティアの支援						
1(2)	ボランティア講座の開催	学校図書館支援ボランティア向けの入門講座、ステップアップ講座等、知識・技術・意欲向上に向けた講座の開催		市立図書館・区役所	○	市立図書館全館での学校図書館ボランティア講座の実施
1(2)	ボランティア募集に対する支援				○	ボランティアの状況等に応じた区広報による募集などの実施

具体的取組>取組内容	スケジュール			主な担当	R2年度実施状況		
	H30年度	R元年度	R2年度		評価	内容	
1 (3) 市立図書館における読書活動の推進							
1 (3) ① 来館者へのサービス							
1 (3) ① ① 児童書の充実							
1 (3) ①	蔵書の豊富化および魅力ある本棚づくりの推進	児童書の豊富化 図書の新等による魅力ある本棚づくり		市立図書館	○	市立図書館児童書蔵書冊数976,921冊、年間購入冊数36,386冊。調べ学習支援等の児童図書を継続整備	
1 (3) ① 乳幼児向けサービス							
1 (3) ①	乳幼児向け催しの実施	全館で乳幼児向け催しを実施		市立図書館	○	全館で実施	
1 (3) ①	親子での市立図書館利用を促進	子どもと保護者がともに参加できる催しの実施			○	エコ工作教室(天王寺ほか)、おやこあそびのひろば(阿倍野)ほか。全館で子どもと保護者向けの催しを実施。	
1 (3) ①	授乳スペースの紹介や絵本の展示の工夫など乳幼児と保護者が利用しやすい館内づくり	授乳スペースの紹介や絵本の展示の工夫など乳幼児と保護者が利用しやすい館内づくり			○	授乳スペースの案内を全館に掲示子ども向け図書展示全館実施。	
1 (3) ① 中高生を中心とした若年層							
1 (3) ①	ヤングコーナーのPR	ホームページ等でのヤングコーナーのPR		市立図書館	○	ホームページのティーンズのページにりんご通信の月号掲載	
1 (3) ①	読書や市立図書館に関心が持てるような講座、参加型プログラムの実施	読書や市立図書館に関心が持てるような講座、参加型プログラムの実施			○	「としょかんポイントクイズ」実施	
1 (3) ①	市立図書館Wi-Fi環境の利用促進	市立図書館Wi-Fi環境・蔵書検索モバイル版利用促進のチラシ作成	市立図書館Wi-Fi環境・蔵書検索モバイル版利用促進のチラシの配布・周知		○	市立図書館Wi-Fi環境利用促進の周知掲示継続	
1 (3) ①	電子図書館機能の利用促進	市立図書館見学や職場体験等で電子図書館機能活用講座等を実施			○	「としょかんポイントクイズ」実施、「よやくのやりかた」動画公開	
1 (3) ① 障がいのある子どもへのサービス							
1 (3) ①	市立図書館の障がい者サービスについての利用促進	市立図書館の障がい者サービス促進に向けた広報物作成	作成した広報物による周知	市立図書館	○	対面朗読および郵送貸出に関する広報ポスターを作成し、全館で掲示	
1 (3) ①	支援が必要な子どもや資料に関する啓発	支援が必要な子どもや資料提供の理解を深める講演会等の実施			○	LLブックセミナーの実施	
1 (3) ①	マルチメディアデジ資料の提供等ディスレクシアの子どもの読書支援の推進	マルチメディアデジ資料の充実と利用促進			○	マルチメディアデジの提供、製作講座、体験の実施。「こどものほんだな」点字版・マルチメディアデジ版作成配布、HP掲載。	
1 (3) ① 外国にルーツを持つ子どもへのサービス							
1 (3) ①	子ども向け外国語資料の充実および利用促進	子ども向け外国語資料の充実		市立図書館	○	外国語の図書、電子書籍を新規受入、学校向け電子書籍ログインページ紹介、子ども向け電子書籍リスト作成・公開	
1 (3) ①	外国語の絵本等を活用した催しの実施	外国語の絵本等を活用した催しの開催			○	いろんなことばのおはなし会2回絵本を通じて多文化に出会う展示等、開催	
1 (3) ①	外国にルーツを持つ住民に向けた市立図書館サービス周知	多言語による地域図書館の利用案内作成	多言語による地域図書館の利用案内の配布・周知		○	外国語の利用案内の提供(全館分)大阪市内日本語教室等国際交流関連団体や学校に対して多文化行事の広報実施	
1 (3) ① 地域資料・地域の情報の収集・発信							
1 (3) ①	大阪の歴史や文化を調べるのに役立つブックリストの作成・配布、ホームページ公開	各区「調べかたリーフレット」の活用に向けた周知	テーマ別「調べかたリーフレット」の作成	テーマ別「調べかたリーフレット」の活用に向けた周知	市立図書館	○	テーマ別調べかたリーフレット(子ども向け)の作成(2テーマ)を館内配布・ホームページ公開
1 (3) ① ICTの活用							
1 (3) ①	「としょかんポイントプログラム」の開催	「としょかんポイントプログラム」の実施		市立図書館	○	「としょかんポイントプログラム」の実施 参加者数2,078人(15歳以下)	
1 (3) ①	商用データベースや電子書籍など子どもが利用できる電子図書館機能の活用推進	市立図書館ホームページや商用データベース、電子書籍等を活用したクイズ等による電子図書館機能の活用推進			○	としょかんポイントクイズの実施 3回実施	
1 (3) ①	電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進	電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進			○	「LET'S STUDY ENGLISH! レッツ スタディ イングリッシュ」電子書籍活用法-(出前講座)の実施 電子書籍の英文児童書リストを作成・提供	

具体的取組>取組内容	スケジュール			主な担当	R2年度実施状況	
	H30年度	R元年度	R2年度		評価	内容
1 (3) ② 図書館外へのサービス(アウトリーチサービス)						
1 (3) ② 自動車文庫の運行、読書普及						
1 (3) ②	自動車文庫の運行、利用促進に向けた広報活動	区役所や他部局のイベント参加による広報		市立図書館	○	-
1 (3) ②		市立図書館ホームページでの情報発信の拡大			○	ツイッターによる発信
1 (3) ②	ステーションでのおたのしみ会等読書普及活動の実施	自動車文庫「としょかんポイント」・巡回ステーションでのおたのしみ会の実施など利用促進に向けた取り組み			○	-
1 (3) ② 幼稚園・保育所・子育て支援施設等との連携・支援						
1 (3) ②	市立図書館から幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本回数増	モデル施設での年2回配本の実施	年2回配本する施設の拡大	市立図書館	○	年2回配本する施設の拡大
1 (3) ②	幼稚園・保育所・子育て支援施設等での絵本の読み聞かせなどへの読書活動支援図書ボランティア派遣	絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティアの派遣		市立図書館	○	-
1 (3) ② 学校との連携・支援						
1 (3) ②		市立図書館資料を活用した調べ学習事例の作成		市立図書館・学校	○	団体貸出事例の調査実施
1 (3) ②	団体貸出の利用促進と活用事例の蓄積・周知	小・中学校が利用できる調べ学習用蔵書の活用促進			○	市立図書館活用の手引、市立全小中学校配布
1 (3) ②		小・中学校に対し学校送達を利用した団体貸出の活用による調べ学習・一斉読書支援の周知			○	市立図書館活用の手引、市立全小中学校配布
1 (3) ②	学校図書館の運営面への支援	小・中学校の学校図書館の選書支援			○	選書リストの作成
1 (3) ② 読書活動支援ボランティアとの連携・協力						
1 (3) ②	幼児期読書活動支援ボランティア養成講座の実施	幼児期読書活動支援ボランティア養成講座の実施		市立図書館・読書活動支援ボランティア	○	講座の実施(連続講座ほか3回)
1 (3) ②	ボランティアステップアップ講座の実施	読み聞かせプログラムの立案方法や絵本の選び方等ボランティアステップアップ講座の実施			○	講座の実施(連続講座ほか3回)
1 (3) ②	すべての区で交流会や情報交換会を実施	全区のボランティアを対象とした情報交換会を実施			○	情報交換会の実施
2. 子どもの読書環境の整備・充実						
2 (1) 普及・啓発事業						
2 (1) ① 子ども読書の日事業						
2 (1) ①	市立図書館に親しみ、本を読む楽しさにふれられるイベント等の実施	市立図書館全館で子ども読書の日記念事業の実施		市立図書館	○	市立図書館全館での実施 総参加者数202人
2 (1) ② 大阪市図書館フェスティバル						
2 (1) ②	本と人、人と人との”出会いの場”を創り出し、図書館の魅力や読書の楽しさを伝える催しの開催	市立図書館全館で大阪市図書館フェスティバルの実施		市立図書館	○	市立図書館全館での実施 (10/17-11/29)総参加者数832人
2 (1) ③ One Book One OSAKA						
2 (1) ③	読書活動支援ボランティアを中心として市立図書館、大阪府立中央図書館との協働による「One Book One OSAKA」の実施	第6回One Bookの発表	第7回One Bookの投票	第7回One Bookの発表	読書活動支援ボランティア・市立図書館・大阪府立中央図書館等	○ 第7回One Bookの周知
2 (1) ③		One Book One OSAKA関連イベント等読書普及活動				○ 各図書館や連携先での関連展示の実施
2 (1) ④ こどものほんだな						
2 (1) ④	こどものほんだなの作成・配布	こどものほんだなの作成・配布		市立図書館	○	作成、配布 データセットを公開

具体的取組>取組内容	スケジュール			主な担当	R2年度実施状況	
	H30年度	R元年度	R2年度		評価	内容
2 (2) 効果的な広報						
2(2) 紙媒体による広報活動						
2(2)		各区広報紙への情報掲載		市立図書館・生涯学習部・区役所	○	各区広報紙への情報掲載
2(2)	広報紙・誌等への市立図書館催し等情報掲載	「子どものためのイベントガイド『タッチ』」の発行、市内全小学生への配付			○	7月と3月の年2回作成、配布
2(2)		大阪市生涯学習情報誌「いちよう並木」への市立図書館の情報掲載			○	毎月掲載
2(2) ホームページを活用した広報活動						
2(2)	市立図書館ホームページ内容の豊富化	ホームページ「こどものページ」「子どもにすすめる本」ページ、「ティーンズのページ」の内容豊富化		市立図書館	○	「こどものページ」「子どもにすすめる本」ページ、「ティーンズのページ」の定期的更新
2(2)	いちようネットでの情報発信の拡充	いちようネットでの情報発信の拡充			○	子ども向け行事などの情報発信
2(2)	各種図書リストを市立図書館ホームページで公開	展示リスト等各種図書リストを市立図書館ホームページで公開			○	展示リスト等の公開 電子書籍の英文児童書リストを作成・提供
2(2) SNSを使った情報発信の拡大						
2(2)	ツイッター・Facebook等SNSを使った情報発信の活用	Facebookでの広報追加内容の検討	ツイッター・Facebook等SNSを使った情報発信の拡充	市立図書館	○	大阪市LINEアカウントで「こどものほんだな」をコンテンツ化
3. 人と本、人と人をつなぐ場の拡大						
3 (1) 区役所や地域施設を書くとした家庭・地域・市立図書館の連携協力						
3(1) 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施						
3(1)	実施施設と市立図書館の連携・協力	区役所や子育て支援施設・市立図書館の協力によるブックスタートの実施		区役所・こども青少年局・市立図書館	○	ブックスタートの実施
3(1) 区役所・子育て支援施設・市立図書館の連携・協力						
3(1)	子どもの読書や施設の読書活動に関する情報提供	情報紙などによる読書普及行事等の情報提供			○	読書普及行事等の情報提供
3(1)	子育て支援事業等、区における子どもの読書活動の取組みでの連携・協力	えほんひろばの開催など、区役所や地域施設、市立図書館の協力による読書普及活動の実施		区役所・こども青少年局・市立図書館	○	区や地域施設との連携による読書普及活動の実施
3(1)	市立図書館と連携・協力した読書普及・啓発活動の実施	区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置			○	区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置
3(1) 生涯学習関係事業での連携・協力						
3(1)		市立図書館から生涯学習施設、地域施設等への支援情報の周知		生涯学習部・市立図書館	○	施設連絡会等での支援情報周知
3(1)	生涯学習施設での読書活動支援の実施	支援事例のSNS等による発信の促進・市立図書館間の情報共有			○	ツイッターでの連携事業周知、市立図書館間での連携事例の情報共有
3(1)		市立図書館と地域施設との連携・協力の取組み実施			○	市民学習センター等でのNW型市民セミナー「図書ボランティア入門講座」など全3回講座他、連携・協力の実施
3(1)	市立図書館と連携・協力した生涯学習事業の実施	市立図書館と生涯学習施設、地域の企業・団体との連携の実施			○	中央図書館と生涯学習担当との共催講座1回他、地域の企業・団体との連携の実施
3 (2) 学校を核とした家庭・地域・市立図書館の連携協力						
3(2) 小学校区のはぐくみネット事業、中学校区の元気アップ地域本部事業における読書活動の支援						
3(2)	ボランティアに対する支援	小学校区のはぐくみネット事業、中学校区の元気アップ地域本部事業での読書活動の支援		学校・区役所・生涯学習部・市立図書館	○	ボランティアへの情報提供、活動支援。学校図書館ボランティア講座の実施、学校図書館の整備支援
3(2)		図書ボランティア講座の実施			○	学校図書館ボランティア講座の実施
3(2)		学校図書館を活用した読書活動支援ボランティアによるおはなし会の開催や情報共有など連携の強化			○	ボランティアによるおはなし会等読書活動の実施 学校図書館実践交流会の実施
3(2) 児童いきいき放課後事業における連携・協力						
3(2)	児童いきいき放課後事業における読書活動への支援での連携・協力	(こども青少年局目標:いきいき活動における学校図書館の活用推進(利用率:H29…26%)及び中央図書館と連携した、いきいき活動指導員への図書研修の実施)		学校・こども青少年局・区役所・市立図書館	○	いきいき活動における学校図書館の活用推進及び中央図書館と連携したいきいき活動指導員への図書研修の実施による読書環境の充実と中央図書館から、図書購入にかかる参考図書リストの提供。学校図書館の活用推進(利用率:R2…76%)
3 (3) 地域・市民を軸とした読書活動の輪の形成						
3(3) 子どもの読書を支える施設・団体のネットワークづくり						
3(3)	子どもの読書活動推進連絡会の実施	子どもの読書活動推進連絡会の実施(各区・全市年1回以上)		市立図書館・生涯学習部・こども青少年局・区役所等	○	実施



子どものための イベント+施設ガイド

タッチ

touch



令和3年度(2021)
7月10日～8月31日



タッチの情報の探し方

ジャンルで探す

イベント情報はジャンルごとにわかれて載っています。

- 自然・科学・算数にタッチ・・・・・・・・・・ 2
- くらし・環境・スポーツにタッチ・・・・・・・・ 4
- 絵画・工作・音楽にタッチ・・・・・・・・・・ 5
- 映画・舞台・コンサートにタッチ・・・・・・ 7
- その他イベントにタッチ・・・・・・・・・・ 8
- お問合せ・申込み先一覧・・・・・・・・・・ 9
- キッズプラザ大阪のイベント・・・・ 10・11
- 図書館一覧・利用案内・・・・・・・・ 12・13
- 施設情報・・・・・・・・・・ 14～19

場所で探す

9ページの「お問合わせ・申込み先一覧」で、各施設などの「掲載イベント番号」をみてね。

重要な お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、タッチ夏号に掲載のイベント等については、主催者の判断により変更、中止または延期される場合があります。開催の有無につきましては、各申込み先にお問合わせをいただきますようお願いいたします。

図書館一覧・利用案内

中央図書館

TEL 6539-3300 FAX 6539-3335
〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2
Osaka Metro「西長堀」駅



北図書館

TEL 6375-0410 FAX 6371-3177
〒531-0074 大阪市北区本庄東3-8-2
Osaka Metro「天神橋筋六丁目」駅
大阪シティバス「天神橋八丁目」



都島図書館

TEL 6354-3229 FAX 6354-7822
〒534-0027 大阪市都島区中野町2-16-25
Osaka Metro「都島区役所前」



福島図書館

TEL 6468-2336 FAX 6468-5191
〒553-0006 大阪市福島区吉野3-17-23
Osaka Metro「野田阪神」駅
大阪シティバス「福島区役所前」



此花図書館

TEL 6463-3463 FAX 6463-9688
〒554-0014 大阪市此花区四貫島1-1-18
阪神「千鳥橋」駅
大阪シティバス「千鳥橋」



島之内図書館

TEL 6211-3645 FAX 6212-5449
〒542-0082 大阪市中央区島之内2-12-31
Osaka Metro「長堀橋」駅



港図書館

TEL 6576-2346 FAX 6571-7915
〒552-0007 大阪市港区弁天2-1-5
JR・Osaka Metro「弁天町」駅
大阪シティバス「港区民センター前」



大正図書館

TEL 6552-1116 FAX 6551-9362
〒551-0003 大阪市大正区千島2-6-15
Osaka Metro「大正区役所前」



天王寺図書館

TEL 6771-2840 FAX 6771-3801
〒543-0037 大阪市天王寺区上之宮町4-4-7
Osaka Metro「谷町九丁目」駅
近鉄「大板上本町」駅
大阪シティバス「上本町八丁目」



浪速図書館

TEL 6632-4946 FAX 6632-4973
〒556-0015 大阪市浪速区敷津西1-5-23
Osaka Metro「大国町」駅



西淀川図書館

TEL 6474-7900 FAX 6477-0463
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-2-10
JR「御幣島」駅
大阪シティバス「御幣島駅」



淀川図書館

TEL 6305-2346 FAX 6305-9129
〒532-0025 大阪市淀川区新北野1-10-14
阪急「十三」駅
大阪シティバス「十三」



東淀川図書館

TEL 6323-5476 FAX 6323-1738
〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路1-4-53
阪急・JR「淡路」駅
大阪シティバス「東淡路一丁目」



東成図書館

TEL 6972-0727 FAX 6972-0278
〒537-0014 大阪市東成区大今里西3-2-17
Osaka Metro「今里」駅
大阪シティバス「地下鉄今里」



生野図書館

TEL 6717-2381 FAX 6717-3119
〒544-0021 大阪市生野区勝山南4-7-11
いまざとライナー・大阪シティバス「大池橋」



旭図書館

TEL 6955-0307 FAX 6955-0287
〒535-0003 大阪市旭区中宮1-11-14
Osaka Metro「千林大宮」「関目高殿」駅
京阪「森小路」駅
大阪シティバス「旭区役所」「旭区民センター」「森小路」



城東図書館

TEL 6933-0350 FAX 6933-0351
〒536-0005 大阪市城東区中央3-5-45
Osaka Metro「蒲生四丁目」駅
京阪「野江」



鶴見図書館

TEL 6913-0772 FAX 6913-3975
〒538-0052 大阪市鶴見区横堤5-3-15
Osaka Metro「横堤」駅



阿倍野図書館

TEL 6656-1009 FAX 6656-1043
〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118
Osaka Metro「阿倍野」駅



住之江図書館

TEL 6683-2788 FAX 6683-8840
〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋3-1-20
Osaka Metro「住之江公園」駅
大阪シティバス「南加賀屋四丁目」



住吉図書館

TEL 6606-4946 FAX 6606-6987
〒558-0041 大阪市南住吉3-15-57
南海「沢ノ町」駅
JR「我孫子町」駅



東住吉図書館

TEL 6699-7000 FAX 6699-3222
〒546-0032 大阪市東住吉区東田辺2-11-28
Osaka Metro「駒川中野」駅



平野図書館

TEL 6793-0881 FAX 6791-5038
〒547-0043 大阪市平野区平野東1-8-2
JR「平野」「加美」駅
大阪シティバス「平野東一丁目」「平野公園前」



西成図書館

TEL 6659-2346 FAX 6659-8599
〒557-0041 大阪市西成区岸里1-1-50
Osaka Metro「岸里」駅



利用案内

中央図書館

開館時間 ●月～金曜日 9:15～20:30
●土・日曜日、祝休日 9:15～17:00
休館日 毎月第1・3木曜日
(国民の祝日と休日にあたる場合は開館)
年末年始、蔵書点検期間

地域図書館

開館時間 ●火～金曜日 10:00～19:00
●土・日曜日、祝休日、7/21～8/31の月曜日 10:00～17:00
休館日 月曜日(7/21～8/31は開館、国民の祝日と休日にあたる場合は開館)、毎月第3木曜日(国民の祝日と休日にあたる場合は開館)、年末年始、蔵書点検期間

🕒 日時 📍 会場 💰 料金 👤 定員 📄 申込 ✂️ 貸切 🚗 交通 👤 対象
✉️ メール 🏠 ホームページ 🌐 インターネット<<https://www.manabi.city.osaka.lg.jp>>(いちようネット)

事業の名称、開催日時等は主催者の都合により変更になることがあります。

🕒 日時 📍 会場 💰 料金 👤 定員 📄 申込 ✂️ 貸切 🚗 交通 👤 対象
✉️ メール 🏠 ホームページ 🌐 インターネット<<https://www.manabi.city.osaka.lg.jp>>(いちようネット)

事業の名称、開催日時等は主催者の都合により変更になることがあります。

「学校図書館活用推進事業」について

蔵書の充実や開館回数を増やすなど、魅力ある学校図書館づくりを行うことで、児童生徒の読書活動を推進し、読書意欲の醸成を一層図る「学校図書館活用推進事業」を平成27年度より実施している。事務局機能は、平成27年度に新設した中央図書館地域サービス担当学校図書館支援グループが担い、教育委員会事務局指導部ほか関係部署間での総合調整機能を担う「学校図書館活用推進プロジェクトチーム」において、事業の進捗管理を行っている。さらに、区役所と連携し、補助員配置計画の策定やボランティア募集などを進めている。

令和2年度の主な取組み

●学校図書館補助員の配置

学校図書館補助員（会計年度任用職員・155人）を市立小中学校全校に配置した。一人の補助員が2～4校を担当し、各校で週1日（6時間）、学校図書館の開館や図書館の環境整備等に従事している。また、補助員業務を支援する学校図書館補助員コーディネーター（会計年度任用職員・24人）を各市立図書館に配置している。新型コロナウイルス感染症予防にかかる小中学校の臨時休業を受けて、4月15日から5月29日までの間、学校図書館補助員の勤務形態を原則テレワークとした。6月1日からの学校園の再開に伴って、補助員の学校勤務を再開し、各校の状況に応じて感染症対策を取りながら、学校図書館の開館、読書活動等を支援した。

●学校図書館支援ボランティアへの支援

小学校の学校図書館支援ボランティア、中学校での学校支援ボランティア（学校元気アップ地域本部事業）の協力を得て、地域協働による学校図書館活性化を進めている。令和2年度のボランティア総数はのべ2,560人を数えたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ボランティアの活動ができない学校も多く、各市立図書館でのボランティア講座の実施回数も、例年より減少した。学校図書館実践交流会を書面により開催し、アンケート結果を共有することにより情報交換を図るなど、支援に努めた。

●その他

- ・ 新型コロナウイルスの影響により、「司書教諭スキルアップ講習」は実施を見送らざるを得なかった。大阪市小学校教育研究会学校図書館部・大阪市立中学校教育研究会教育メディア部、子ども青少年局の児童いきいき放課後事業等、関連部署とは継続して情報交換を行い、連携を図った。
- ・ 指導部と学校運営支援センター、中央図書館の連携のもと、「学校図書館の蔵書構成の充実に向けた取組み」を行い、学校図書館補助員コーディネーターによる分野別蔵書比率の分析と、改善計画案（選書リスト）を提示し、学校からの申請に応じて充実が必要な分野の図書を整備するために必要な図書購入予算を措置した。

コロナ禍における大阪市小・中学校の学校図書館の取組みについて

令和3年7月

大阪市立中央図書館 地域サービス担当（学校図書館支援担当）

令和2年度に各区の地域図書館にて、書面開催された学校図書館実践交流会の報告から、コロナ禍での課題や困ったことをピックアップし、それに対応する各校の取組みを紹介します。

Q.本の消毒などは難しいので、他校はどうしているのでしょうか？

A.各校の取組み

- ・ 返却された本は一定期間（1日から3日が多数）置いてから棚に戻す
- ・ 返却後すぐに貸出希望があれば、アルコール消毒してから渡す
- ・ 本の持ち帰りをやめ、学校内で読むだけにした
- ・ 長期貸出後の返却は、表紙を消毒してから書架に戻している

（参考）

●決定的な対策は難しいですが、神経質になりすぎる必要はないと考えます。ちなみに、大阪市立図書館では、返却された資料は、当日中は取り込んで、翌日、書架に戻しています。

Q.こまめな手洗いを呼び掛けているが、徹底させることが難しい

A.各校の取組み

- ・ 図書館を利用する前後に手洗いするように図書館だよりなどで呼びかける
- ・ 机とドアに手洗いを呼び掛けるポスターを掲示する
- ・ 出入り口にアルコール消毒液を置く
- ・ 入室時の手指消毒を行っている。最初は戸惑っていた生徒たちも、すでに生活の一部になっているようで退室の際も消毒する姿を見かける
- ・ 本を読む前、読んだ後の手洗いも徹底しており、児童も習慣化されている

Q.図書館開放を安心・安全に行うよりよい方法を知りたい

A.各校の取組み

● 換気と飛沫防止

- ・ 机、いす、カウンター、パソコン、扉の引手部分、スイッチ等の共有部分をアルコール消毒する
- ・ 間隔をあける、互い違いに座る（机やいすに目印をつける。いすを抜く）

- ・ 向かい合わせの席の間に、アクリル板を設置した
 - ・ カウンターに透明シートやアクリル板を設置した
 - ・ カウンター前に 2m おきにマークを付けるなど、動線を指定した
 - ・ 授業の合間に消毒していたが、あわただしくてできなかった。一日の終わりに 1 回になっている
 - ・ 開館したら 2 日間は使用しない、もしくは、消毒して使用する
 - ・ 換気扇を 24 時間稼働
 - ・ 空調が稼働していても、窓とドアを開ける。
- **利用時間短縮の工夫**
 - ・ 受付カウンターとは室内の別のところに返却 BOX を設け、受付の列が密になりすぎないようにした。
 - ・ 短時間で本を選びやすいよう、ポップ、本の表紙を見せて置いた
 - ・ 図書の時間を短縮した
 - ・ 貸出せず、読書のみとした
 - ・ 貸出・返却のみとし、読書は教室で行った
 - ・ 図書館開放を減らした代わりに、貸出冊数を 2 冊に増やした
 - **分散利用**
 - ・ 曜日ごとに学年を分けて、密にならないようにした
 - ・ 雨天は混雑が予想されるため、晴天時のみ開館した
 - **入館者数管理**
 - ・ 入館者を名簿にしてチェックした
 - ・ 入館者数を制限した（管理のための人員確保が難しく、開館が減った）

(参考)

- 文部科学省「休館中の図書館、学校休業中の学校図書館における取組事例について」

https://www.mext.go.jp/content/20200423-mxt_kouhou01-000004520_6.pdf

- 全国学校図書館協議会「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における学校図書館の活動について」

<https://www.j-sla.or.jp/info-guideline.html>

Q.図書委員の活動の場が減ってしまった。活動の場を作るのに苦労した

A.各校の取り組み

- ・ おすすめ本のポスターを作成して廊下に掲示したり、図書館クイズを作って全校児童に

挑戦してもらったりした

- ・ 図書委員の児童による読み聞かせを、録画してクラスで上映した
- ・ 給食の時間に図書委員の児童による読み聞かせを放送し、好評だったので来年度も続ける
- ・ 異学年交流を避けるため、図書委員の児童による「読み聞かせ」を「読書郵便」（絵本を読んで手紙をやり取りする）へ変更した。
- ・ 図書館の外の廊下に手作りミッケを掲示した
- ・ 委員会の児童が紙しばいを作成し、教室に設置してあるパソコンに配信、全学級で楽しんだ
- ・ おすすめの本を紹介する放送をしている。紹介された本は貸出された状態が続いている
- ・ おすすめする本を児童が書いた紹介文とともに、学校ホームページに掲載している
- ・ おすすめの本の掲示を作成して各クラスに配り、本の感想をハガキに書いて投函する図書室ポストを設置した

Q.読み聞かせが中止になってしまった

A.各校の取り組み

- ・ 児童と読み手の間隔をあけ、読み手はマスクとフェイスシールドを着用して実施した
- ・ 児童の間隔をあけて着席したため、読み手が遠くなることもあったが、絵が見えなくてもお話を聞いて想像するよう声掛けした
- ・ 図書ボランティアによる読み聞かせは、例年とちがいが各自の席で集まらないように聞いてもらった
- ・ 読書月間（読書週間を延長）に、読み聞かせを動画で保存し、各学級で視聴した
- ・ 有志のボランティアが、読み聞かせを録画した DVD を本と一緒に 6 年生の担任に渡し、学級文庫に置いてもらった
- ・ ボランティアによる読み聞かせを録画しておいて、一斉に Teams で流した
- ・ 例年、高学年が低学年に教室で本の読み聞かせをしていたが、中止になったので、読書週間に多目的室で大型モニターにうつして紙芝居の読み聞かせを行った。
- ・ ボランティアが来られなくなったので、図書部の先生を中心に読み聞かせをテレビ放送で行い、児童に好評だった
- ・ 読み聞かせは中止になったが、読んでいただく予定だった本を借りてクラスで本に親しんだ

Q.密を避けながらも、多くの児童が図書室での読書活動を十分楽しめるようにするにはどうすればよいか、様々な事例を知りたい

A.各校の取り組み

● コロナ禍でのイベント

- ・ 一斉休校中に、生徒に本を届ける「宅配図書」に取り組んだ
- ・ 「ビブリオバトル」(決まった席で5人以内でというルール)をテレビ放送した。「カルタ・百人一首で遊ぼう」もテレビ放送。希望者のみでビブリオパフォーマンス(本にかかわるコントやクイズを希望者で。観客席の間をあけ、マスク着用)を行った
- ・ 文化祭でのビブリオバトルを録画し、全校生に教室で視聴してもらい、アンケートにチャンプ本を書いてもらった
- ・ リモートによるビブリオバトル(録画したもの)を実施した
- ・ 読書貯金通帳を取り入れた(読書量に応じてしおり、メダルを贈った。読んだ本のページ累計で上位を表彰した)
- ・ 各学年の貸し出しランキングを作成し、学校放送で結果を発表したり掲示したりした
- ・ 図書館クイズを、各学年のフロアに掲示することで密を回避した
- ・ 図書館開放は中止、その代わりに「読書の木」(おすすめの本を葉っぱに書いて貼る)を作成した
- ・ 例年ボランティアが行っていた定期的読み聞かせや読書会ができず、代わりに新聞掲示や図書委員会が本を紹介するポップ、しおりコンテストの開催などを行った。
- ・ ブックトーク等を録画し、クラスで放送し、本への興味・関心を持たせた
- ・ 規模を縮小して絵本作家のこしだミカさんをお招きして「読書フェスティバル」を開催した
- ・ 絵本広場を2月に開催。今年度(令和2年度)は、クラスごとに絵本広場にに来てもらうだけとした。準備・片付けも職員のみで行った

● 学校図書館以外での図書閲覧

- ・ ライブラリーパーク(中庭にウッドデッキを作って本棚を設置し、読書スペースを作ったもの。2018年5月完成)開放。ライブラリーパークは外にあり、十分な換気ができるため、児童だけの開放をすることができた
- ・ 図書室の本を各教室に運搬し、読書活動を行った。補助員さんにご協力いただき、1週間ごとに本の入れ替えを行った
- ・ 学校図書館補助員が学年に合わせた本を選び、学級へ30~40冊貸出した
- ・ 授業で使用する本をまとめて貸出した
- ・ 学級貸出の冊数を増やし、学級の中で自由に読めるようにした。
- ・ 円形ホールに図書室内の本を持っていき、自由に読めるようにした
- ・ 図書館開放が実施できない時期に図書のクラス貸出を行った

令和2年度 大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ(令和3年4月1日現在)

	主催事業(実施件数) (子ども読書の記念事業、大阪市図書館フェスティバル含まず)			区役所等主催行事への協力・参加(実施件数)				子ども読書の日記念事業(春)		大阪市図書館フェスティバル(秋)	
	絵本の読み聞かせ(含ストーリーテリング、紙芝居)	乳幼児向けおたのしみ会	その他(人形劇、工作教室など)	乳幼児健診時の読み聞かせ	区役所等主催のイベントでの読み聞かせ	絵本展	その他(講座、催し、図書貸出など)	内容	参加者数	内容	参加者数
中央図書館 (西区)	28	7	1	0	0	0	5	村上慧講演会 絵本『家をせおって歩く』について 3/14	39	第24回大阪アマチュア映像祭 10/25	66
										大阪市史稿纂所セミナー探ぞつ! 大阪市の歴史魅力第17回「新発見・旭区大宮神社の豊国大明神像について」 11/7	63
										木下昌輝講演会 11/8	65
										図書館120%活用術—もつとお得に使えるコツ、お話しします— 11/9	8
										蓮見恭子講演会(Osaka Book One Projectコラボ企画) 11/14	51
北図書館	22	5	2	0	0	0	1	冬のおたのしみ会 1/23	17	どんぐりんの人形劇とラブリーシアター 10/31	20
都島図書館	31	6	2	0	0	0	1	ちっちゃい! ふあいとのじかん 3/5	4	シフカ・プールカ 大人のためのほっこりおはなし会 11/3	10
福島図書館	63	1	4	9	0	0	0	ま〜るま〜るのびっくばこ 1/23	6	絵本であそぼ 11/3	12
此花図書館	14	0	5	17	0	0	4	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋の子ども会 10/24	9
										手作り・工作のコツ教室 11/17	7
島之内図書館 (中央区)	22	0	1	0	0	0	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		「ようこそ! 猫の国へ」展 10/1~11/29	-
港図書館	0	0	0	0	0	0	61	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		子ども古代生物読書会 10/17	0
大正図書館	25	24	1	0	0	0	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		おはなしボランティアアナンシのおはなし会 全2回	6
天王寺図書館	30	4	1	0	0	0	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		ぼちぼちのおはなし会 10/24	6
浪速図書館	23	7	4	0	0	0	11	「なにわえほんの会」冬のお楽しみ会 12/26	16	ぐるーぶぬ! 劇場 10/24	20
										ひとはことしょかん 11/28	8
西淀川図書館	4	4	1	0	0	0	14	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋の子ども会 11/3	23
										パタポンおはなし会 11/7・11/8	23
淀川図書館	15	8	4	0	0	0	4	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		おはなしくるりんパツ! 10/31	14
										朗読会—耳から広がる本の世界— 11/29	15
東淀川図書館	3	13	1	0	0	0	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋のおたのしみ会 びびよスペシャル 10/28	10
										どんぐりんの人形劇とラブリーシアター 11/14	15
東成図書館	27	7	4	0	0	0	7	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋のおたのしみ会 あんころもちの楽しい人形劇 10/18	29
										おはなしびっくり箱 11/14	22
生野図書館	8	7	3	0	0	0	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋の子ども会 ぐるーぶぬ! 劇場 11/1	14
										図書館de EGO「ふろしきエコバッグでエコライフ!」 11/23	7
旭図書館	15	3	1	0	0	0	0	どんぐりんの人形劇とラブリーシアター 1/23	15	たまゆらの朗読会 11/14	20
城東図書館	23	13	5	13	0	0	3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋のこども会 11/7	12
鶴見図書館	18	7	2	0	0	0	4	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		“くみどり”の秋風ライブ 11/8	24
										蓄音器コンサート“大阪文学音聴囃” 11/14	8
阿倍野図書館	20	4	4	0	0	0	4	大きなおきなおたのしみ会 12/5・12/12・12/19・12/26	63	おとなのくつろぎスペース本の森 10/27	18
										パネルシアターをたのしもう 11/1	13
										おやこあそびのひろば 11/3	19
住之江図書館	11	4	2	0	0	0	0	えほんのじかん デラックス 12/25	18	えほんであそぼ! 10/31	19
住吉図書館	35	29	8	0	0	0	0	くすのきのおはなしのじかんスペシャル「もみのき」 12/19	24	パレットのおはなし会 午前の部・午後の部 11/8	40
東住吉図書館	25	4	0	0	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		秋のおはなし会スペシャル 10/17	16
平野図書館	25	14	1	0	0	1	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		キッズシアターかみふうせんのおたのしみ会 10/24	18
										平野の映像鑑賞会 10/25	40
										子育て世代のマナー講座 10/27	13
西成図書館	7	3	1	0	0	0	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		るんるん絵本のひろば 11/3	20
合計	494	174	58	39	0	1	128		202		803

【動画配信】

- ・第7回 One Book パンダ銭湯 読み聞かせ お風呂場編
- ・第7回 One Book パンダ銭湯 読み聞かせ 脱衣所編
- ・おさかしりつとよかんホームページからのよやくのやりかた
- ・浪速区文化とこどもON祭
- ・図書館紹介(YouTubeの阿倍野子育て支援連絡会アカウント)

	幼児期読書環境整備事業								学校との連携								学校図書館支援ボランティア向け講座		学校図書館実践交流会	ボランティア養成・ステップアップ		区の子どもの読書活動推進連絡会	自動車文庫ステーション数
	配本事業(実施施設数)				ボランティア派遣(実施施設数)				団体貸出件数(校数)	貸出冊数	図書館見学	調べ学習支援	おはなし会等読書支援	学校図書館整備支援(回数)	体験学習(人数)	図書館主任会への参加	回数	参加者(延人数)		回数	参加者(延人数)		
	幼稚園	保育所	認定こども園	その他子育て支援施設	幼稚園	保育所	認定こども園	その他子育て支援施設															
中央図書館(西区)	4	6	1	1	0	0	0	0	25	5,810	12	17	8	0	7	0	0	0	書面	20	787	書面	1
北図書館	3	12	1	8	0	0	0	0	11	2,313	4	37	2	0	0	0	0	0	書面	1	3	書面	4
都島図書館	1	5	1	3	0	0	0	0	10	3,435	2	15	33	0	0	0	2	16	書面	1	2	書面	3
福島図書館	2	9	2	2	0	0	0	0	7	1,154	8	24	1	0	0	0	0	0	書面	1	2	書面	1
此花図書館	1	5	0	3	0	0	0	0	7	690	3	6	4	0	0	0	0	0	書面	0	0	書面	4
島之内図書館(中央区)	7	5	0	3	0	0	0	0	7	1,368	2	11	3	0	0	1	0	0	書面	0	0	書面	1
港図書館	1	7	1	2	0	0	0	0	6	2,002	16	22	6	0	0	0	0	0	書面	1	9	書面	2
大正図書館	4	8	3	3	0	0	0	0	10	3,168	4	47	22	0	0	0	0	0	書面	0	0	書面	2
天王寺図書館	6	8	0	1	0	0	0	0	7	5,749	14	31	33	0	0	0	3	7	中止	3	7	書面	1
浪速図書館	2	10	0	4	0	0	0	0	7	1,953	4	3	19	0	0	0	1	9	書面	2	14	書面	1
西淀川図書館	3	10	3	10	0	0	0	0	12	3,629	4	21	17	1	0	0	1	0	書面	1	10	書面	4
淀川図書館	3	14	2	6	0	0	0	0	19	4,745	7	32	16	0	0	0	0	0	書面	4	34	書面	10
東淀川図書館	2	8	1	7	0	0	0	0	16	5,641	0	45	16	7	6	0	0	0	書面	0	0	書面	12
東成図書館	5	6	1	3	0	0	0	0	8	498	7	6	33	0	0	0	1	0	書面	2	5	書面	2
生野図書館	3	8	7	2	0	0	0	0	13	7,807	5	24	57	0	0	0	0	0	書面	3	35	書面	3
旭図書館	2	8	0	3	0	0	0	0	11	3,424	7	31	9	0	0	0	1	0	書面	0	0	書面	4
城東図書館	2	9	2	5	0	0	0	0	14	11,240	11	23	27	0	0	0	1	3	書面	0	0	書面	8
鶴見図書館	2	14	0	3	0	0	0	0	11	4,160	3	30	2	0	2	0	0	0	書面	1	5	書面	4
阿倍野図書館	1	6	0	2	0	0	0	0	6	1,694	2	20	0	0	0	0	1	0	書面	5	10	書面	4
住之江図書館	1	7	2	3	0	0	0	0	14	5,003	4	28	36	0	0	0	0	0	書面	2	5	書面	8
住吉図書館	3	10	4	5	0	0	0	0	14	3,342	11	27	11	0	0	0	0	0	書面	4	7	書面	8
東住吉図書館	0	10	1	5	0	0	0	0	14	3,758	5	28	37	0	0	0	1	0	書面	1	22	書面	5
平野図書館	6	13	1	7	0	0	0	0	25	4,751	4	61	19	0	0	0	1	1	書面	0	0	書面	11
西成図書館	2	11	0	4	0	0	0	0	5	1,049	2	12	8	0	0	0	0	0	書面	9	0	書面	2
合計	66	209	33	95	0	0	0	0	279	88,383	141	601	419	8	15	1	13	36		61	957		105

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間 (H25～29年 度)の実施状況	事業実施年度 (実施:○)				事業の対象 (主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末 状況		R3年度計画	各区役所 担当部署	
				H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳 幼 児	小 学 生	中 学 生 以 上 未 成 年	保 護 者 等 成 人		自己 評価	実施状況			
北区	子育て支援ルーム絵本 読み聞かせ	子育て支援ルーム「Kikki(キッキ)」において、 「絵本の会北」による絵本の読み聞かせ	26～29年度実 施	○	○	×	△	○				○	区役所1階の「子育て支援ルームKikki (キッキ)」内に、図書館の絵本を活用 した「絵本コーナー」を常設するととも に、毎月第2月曜、第4月曜(午前10時 30分～11時)に、ボランティア団体「絵 本の会 北」と区役所庁舎内保育施設 が交代で絵本読み聞かせを実施し、 絵本の普及を図る。	×	コロナウイルス感染拡大の影響によ り、子育て支援ルームKikki(キッキ) の開室を見送ったため。	新型コロナウイルス感染拡大の影響 により、キッキの通年開設が困 難であり、絵本の読み聞かせの実 施内容は未定である。	福祉課 (子育て支援 室)
北区	子どもたちと考える平和 展	・映像資料の上映 パネル展示 ・資料展示(北区遺族会より借用) ・戦争、平和に関する絵本の展示、読み聞 かせ(絵本の会北)	29年度実施	○	○	○	△	○	○	○	○	○	戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代 に継承していくため、こどもを対象にし た取組を行い、平和について考える機 会とする。	○	・戦争に関するアニメの上映 ・戦争、平和に関するパネル・絵本・ 漫画の展示	戦争、平和に関する絵本・漫画の 展示(ワクチン接種相談窓口の開 設により、実施場所を縮小するた め。)	政策推進課 教育連携担 当
都島区	(区広報での学校図書 館支援ボランティア募 集)	区の広報で学校図書館支援ボランティア募 集記事掲載	28～29年度実 施	○	○	○	○					○	取組み内容の実施	○	7月、11月の2回実施	7月、11月の2回実施	保健福祉課 (こども教育)
福島区	子育て講座 赤ちゃん広場	月1回開催。毎回0歳児の親子が70組～100 組参加。広場会場に手作りおもちゃコー ナーと共に絵本コーナーを設置し、赤ちゃん 向け及びお母さん向け、季節の絵本などを 展示する。区内保育所保育園の保育士や 図書館司書が絵本の読み聞かせを実施。	25～29年度実 施	○	○	○	○	○				○	・絵本の読み聞かせを聞いたり、展示 された絵本を手にとることで、保護者 自身が絵本を楽しみ、興味を持つ。 ・区の図書館実施の絵本の広場や、 図書館の利用方法を知る。	△	新型コロナウイルス感染症防止の 観点から絵本の展示や貸し出しは 見合わせる。区内保育園保育士や 支援センター職員との読み聞かせを 実施。	読み聞かせは引き続き実施。絵 本展示や貸し出しは、新型コロナ ウイルス感染症の感染状況を見 ながら実施方法を検討。	保健福祉課 子育て支援 室
福島区	(区広報での学校図書 館ボランティア募集)	区の広報で学校図書館支援ボランティア募 集記事掲載	28～29年度実 施	○	○	○	○					○	取組み内容の実施	○	3月号の広報紙に掲載	3月号の広報紙に掲載予定	保健福祉課 子育て教育

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署	
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況			
此花区	えほんのひろばによつといて!	500冊以上の絵本の展示と読み聞かせ	25～29年度実施	○	○	△	○	○				○	年齢に関わらず自分で読んだり読んでもらったりして絵本の世界に触れ絵本を楽しむ。	○	絵本を図書館から借り受け、絵本の展示と読み聞かせに加え、保育士によるお楽しみ劇を実施	R3年度についても、R2年度と同様に実施予定。	保健福祉課(子育て支援グループ)
此花区	このはなポップくらぶ	年に2回、生後10か月までの乳児とその保護者に対して、数冊絵本の読み聞かせ	29年度実施	○	○	○	○	○				○	母親とのコミュニケーションによる精神的安定と、親子の絆を深めるため。	○	地域ボランティアによるの読み聞かせを2回実施。	R3年度についても、R2年度と同様に実施予定。	保健福祉課(保健活動グループ)
中央区	中央区まちじゅう図書館構想	中央区内には多くの「まちライブラリー」やブックカフェ等が点在しており、民間図書館の取組みをマップにより紹介し、区民が本に親しみ、人と出会い交流する場を拡げていく。	28～29年度実施	○	○	△	△	○	○	○	○	△	①「中央区まちじゅう図書館マップ」作成(28年度) ②参加施設の交流会開催(28・29年度) ③「中央区まちじゅう図書館マップ」掲載情報更新(30年3月)	△	「中央区まちじゅう図書館マップ」の窓口への設置 ※コロナ禍で情報更新が困難なため広報を縮小	・「中央区まちじゅう図書館マップ」の窓口への設置 ・区内公立小学校における読書活動の取組を状況把握する他、読書に取り組んだ児童等(学校長推薦)を表彰する等、今後の読書活動の促進に向けた取組を試行的に実施。	市民協働課(市民活動支援)
西区	多様な活動主体のネットワークづくり事業「えほんpicnic」	えほんpicnic実行委員会と共に、地域資源となる鞆公園を活用し、「都心の中で自然とふれあう」「人とふれあう」ためのきっかけづくりを目的に、絵本の貸出や読み聞かせ、ワークショップ、マルシェ出店などを実施	25～29年度実施	○	×	×	×	○	○	○	○	×	イベントを実施することで、西区の魅力向上につながると感じる参加者の割合:80%以上	×	新型コロナウイルス感染拡大に伴いオンラインイベントとして実施(区役所の「後援」なし)	実行委員会が主催で区役所は「後援」として実施予定	きずなづくり課
西区	食育なつまつり	展示コーナーでは食に関する絵本を展示し、自由に読むスペースを設置。「たべものシアター」ではボランティアによる食に関する絵本の読み聞かせやパネルシアターを実施。	26～29年度実施	○	○	×	×	○	○			×	健全な食生活を確立するため、乳幼児や小学生とその保護者を対象とした取組を行い、西区における食育の推進・普及啓発をする	×	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ	保健福祉課

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署		
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○× 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況				
港区	地域の強みを活かした教育力向上事業(絵本ひろば)	絵本ひろばのコーディネーターやファンリテーターの講師謝礼等を区役所が負担し、学校で「絵本ひろば」を開催できるように支援し、子どもの主体的な読書活動を促進	25～29年度実施	○	△	○	○					○	○	学校で絵本ひろばを開催し、子どもの主体的な読書活動を促進	○	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施数は減少したものの、実施した学校においては、会場を広い教室に変更するなど工夫して実施した。コロナの影響で子どもの体験活動が減る中、貴重な機会となっている。	新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、継続実施。	協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ)
港区	(区広報での学校図書館ボランティア募集)	区の広報紙、ホームページやチラシの配架により、学校図書館支援ボランティアを募集	26～29年度実施	○	○	○	○					○	○	区広報での学校図書館ボランティア募集	○	継続実施	継続実施	協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ)
大正区	子育て応援フェア	区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク連絡会により開催。子育てコンシェルジュによる子育て支援施設・制度の案内や、保育所・幼稚園一斉受付についての説明。図書館からの絵本展示。読み聞かせ実施。	28～29年度実施	○	○	×	△	○					○	子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの中に絵本コーナーを設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。	×	中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	「子育て応援フェア」の開催が難しいため、主に保護者を対象とした情報発信イベント「子育て応援ウィーク」(資料の展示及び配布)を8月3～6日に開催する予定としているが、感染症拡大防止の観点から絵本コーナーは設置しない。	子育て支援ネットワーク連絡会(保健福祉課子育て支援室)
大正区	大正区親子のつどい	主任児童委員会で、地域の子育てサークルの紹介を兼ねて、遊びやゲーム、舞台発表をする。絵本の会大正が読み聞かせ等を20分×2回実施。	25、28～29年度実施	○	○	×	×	○					○	子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの中に絵本コーナーを設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。	×	中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)	保健福祉課
天王寺区	子育て支援事業	「あそびましょ～」の中で絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせの時間を10分くらい組み込んでいる。	27～29年度実施	○	○	○	○	○					○	絵本や紙芝居などを親子でいっしょに楽しむ	△	新型コロナウイルス感染拡大に伴い「あそびましょ～」開催が年間通して3回にとどまったが、参加親子には絵本を通してゆったりとしたふれあいの時間を持ってもらうことができた。	今年度も新型コロナウイルス感染拡大に伴い6月現在「あそびましょ～」は実施できていないが、感染状況をみながら可能な限り実施を予定している。	保健福祉課子育て支援室

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間 (H25～29年度) の実施状況	事業実施年度 (実施:○)				事業の対象 (主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末 状況		R3年度計画	各区役所 担当部署
				H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳 幼 児	小 学 生	中 学 生 以 上 未 成 年	保 護 者 等 成 人		自己 評価	実施状況		
浪速区	地域子育てサポート ネットワーク事業 子育て サロン	子育てサロンの内容充実をはかる。 遊びの提供・絵本の読み聞かせを実施。	25～29年度実施	○	○	○	○	○				○	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休止期間もあったが、状況を見て再開したサロンは、読み聞かせを実施。	新型コロナウイルス感染症の影響を受け休止中のサロンもあるが、再開後は読み聞かせも実施予定。	保健福祉課	
浪速区	浪速区親子フェスタ	区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク会議(通称:なにわっ子ネット)により開催。図書館ボランティアグループの出演による5月の「音楽会」、地域ボランティア団体が参加する8月「親子サマーフェスタ」(おもちゃ作り・ゲーム・あそび・絵本展・絵本読み聞かせ等)と、1月「親子えほんフェスタ」(絵本展・読み聞かせ等)の年3回。	25～29年度実施	○	○	×	△	○				○	・子育て中の親同士の交流の促進 ・子育てへの負担緩和	8月「親子サマーフェスタ」・1月「親子えほんフェスタ」とともに新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止。	8月「親子サマーフェスタ」は11月に延期し内容を変更して開催予定。1月「親子えほんフェスタ」は開催予定。	子育て支援ネットワーク会議(保健福祉課子育て支援室)
浪速区	浪速図書館活性化事業	浪速図書館において、子どもから大人まで多様な住民が気軽に立ち寄り、交流の輪が広がり、人と人がつながる図書館をめざして、館内レイアウトの変更やソフト、ハード両面から図書館の活性化を進める。実施にあたっては、事業主体である市教育委員会と連携しつつ、区民ニーズを踏まえ、取組みを進めていく。	—				◎	○	○	○	○	○	・浪速図書館の活性化に関する取り組みとして、具体的な改善案をとりまとめ、一部改修を行った(自習スペースやミーティングスペース整備の為にテーブルやキャレルの設置、子どもの居場所の環境整備としての会議室の更新など) ・区政会議委員等への意見聴取、区内在学高校生・中学生へのオンラインアンケートの実施。	・若年層を含めた多様な住民が気軽に立ち寄れるよう、館内レイアウトの変更やソフト・ハード両面から環境整備に取り組み。 ・区広報紙や区HPでの広報などを通じて浪速図書館の魅力発信に努める。	市民協働課(教育・学習支援担当)	
西淀川区	図書に親しみ多世代が 交流する環境作り事業	児童生徒の教育水準の向上や若者から高齢者まで世代を超えた生涯学習を推進していく上で、身近な場所に手軽に図書に親しむ又は自習を行えるような環境を整備していくために、本区では平成25年度末から2か所(姫里地域・佃地域)に「に～よん文庫」という図書・自習スペースを設けている。に～よん文庫はボランティアによる運営を行っており、平成27年度からさらに1か所(川北地域)が開設している。	25～29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	図書に関心を持っている区民の割合:30%以上	新型コロナウイルス感染拡大の影響で長期間休止としたため、その後の利用者も減少した。今後、利用者が戻るよう、さらに周知啓発などの取組みが必要となっている。区民アンケートにおいて「あなたは図書に関心を持っていますか」という設問に対し、55.8%が「関心がある」「どちらかといえば関心がある」と回答。	引き続き、「に～よん文庫」の運営等を通じて、区民に図書についての関心をもってもらい、また、多世代交流を進めていく。	地域支援課(地域支援)

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況		
西淀川区	えほん展ふわふわ	年1回2日間開催している。当初西淀川区民会館が会場であったが、近年は西淀川区役所を会場としている。1000冊以上の絵本展示、各コーナーでのボランティアによる読み聞かせやイベントを行う。各子育て支援関連施設、ボランティアの方々、図書館などが協力して実施している。	25～29年度実施	○	○	△	△	○	○	○	○	△	成・地域連携事業」の一つとして、第13回えほん展を実施する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。そのため、親子でえほんを楽しむ際の参考とするため、「えほんだいすき!」という絵本を紹介するパンフレットを作成し、区内の保育園・幼稚園・小学校に配布しました。	えほん展については、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の状況が許せば開催の方向性で準備しています。	保健福祉課 (こども福祉)	
淀川区	母親教室(妊婦教室)	1コース3回のうち参加者の交流の回次に、読み聞かせの時間を設ける。	25～29年度実施	○	○	×	×				○	年4回	× 実施せず	実施計画なし	保健福祉課 (健康相談)	
淀川区	生涯学習推進事業「ものがたりのちから」	絵本の読み語りのプログラムや絵本コーナーを設置するなどし、絵本の魅力、区、自然や歴史、世代間で伝えたいことを、さまざまな形の「ものがたり」として子ども達に伝えていくことを目的としたイベントを実施する。	25～29年度実施	○	○	△	△	○	○	○	○	アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上	× 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催を中止したため、アンケート未実施。開催に代えて、淀川区YouTubeチャンネルにて読み聞かせ動画「お家で絵本を楽しもう♪」を公開。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より規模を縮小し、開催予定。	市民協働課	
淀川区	生涯学習推進事業「学校図書館ボランティア講座」	区内小中学校を拠点に活動する学校図書館ボランティアの新たな担い手発掘を目的として、読書と子どもの関わりに興味のある区民を対象に学校図書館ボランティア活動の研修を行い、また既に活動中の学校図書館ボランティアを対象に学校の図書室で活動するために役立つ知識や技術を身につけるための研修を行うことにより区における子ども達の読書環境の充実につなげる。	27～29年度実施	○	○	×	△				○	アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上	× 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催を中止したため、アンケート未実施。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より規模を縮小し、実施予定。	市民協働課	
東淀川区	ブックスタート事業	平成25年11月より当区で絵本を選定し、3種類から養育者の希望する絵本を配布するとともに、実施場所も8施設に増やした。	25～29年度実施	○	○	○							確認中		保健福祉課	

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○× 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上 未成年	保護者等 成人		自己評価	実施状況		
東淀川区	絵本読み聞かせ事業	家庭での絵本読み聞かせ習慣の定着を促進するため「笑顔いっぱい 絵本いっぱい 東淀川」を合言葉に次のとおり取組みを行っている。 ・登録ボランティアによる1歳6か月児・3歳児健診時の絵本読み聞かせ(ボランティアバンク) ・区民からの寄贈絵本の募集(絵本バンク) ・区役所、出張所庁舎内に来庁者用の絵本コーナーを設置 ・活動の集大成となるイベント「東淀川えほんまつり」の開催(年1回) ・絵本や読み聞かせの楽しさを伝える内容のリーフレット作成(年1回) ・区内保育施設等と連携したざぶとん読み活動の普及及び大学と連携した効果検証の実施、等	25～29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上	△	①事業の円滑な普及・実施のための企画立案及び実施内容の検証 ②活動の集大成となる啓発事業(イベント)の開催については新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小して実施。 ③絵本の管理(絵本バンク)及び活用。また、新型コロナウイルス感染拡大の対策として絵本の郵送貸し出しを実施。 ④絵本読み聞かせボランティア(ボランティアバンク)の名簿管理及び養成については新型コロナウイルス感染拡大の影響により未実施 ⑤広報活動 ⑥親子のふれあい・つながりが深くなることをめざした読み聞かせ(ざぶとん読み)の普及は新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部未実施。 ⑦関係機関との連携・協働 ⑧区役所及び大阪市が実施する子育て事業等との連携	①事業の円滑な普及・実施のための企画立案及び実施内容の検証 ②活動の集大成となる啓発事業(イベント)の開催。 ③絵本の管理(絵本バンク)及び活用と引き続き新型コロナウイルス感染拡大の対策として絵本の郵送貸し出し。 ④絵本読み聞かせボランティア(ボランティアバンク)の名簿管理及び養成については新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施予定なし。 ⑤広報活動 ⑥親子のふれあい・つながりが深くなることをめざした読み聞かせ(ざぶとん読み)の普及 ⑦関係機関との連携・協働 ⑧区役所及び大阪市が実施する子育て事業等との連携	保健福祉課(子育て・教育グループ)
東成区	子育てネットワーク構築支援事業「子育て応援隊さんぽっぽ」	子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供するボランティア活動(パネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等)	27～29年度実施	○	○	×	×	○	○	○	○	ボランティアが主体性をもって、子育て支援できるスキルを身につける。	×	事業廃止	事業廃止	保健福祉課
東成区	東成区子育てふれあいサークル大集合	区民ホールでの乳幼児と保護者、マタニティ世代向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	25～29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	地域の子育てサークルや子育て支援施設の周知、子育て中やこれから親になる人同士の交流の促進	×	新型コロナウイルス拡大に伴う開催見合わせ	新型コロナウイルス拡大に伴う開催見合わせ	保健福祉課
東成区	ひがしなりっ子 すくすく・つながるランド	各子育て機関等の紹介、区内幼稚園・保育園の5歳児によるうたの発表、親子ふれあい遊びなど。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	25～29年度実施	○	×	×	×	○	○	○	○	①地域の子どもたちの未来を考え、未就園児の保護者に乳幼児期の大切さを意識してもらう機会にする。 ②未就園児の子どもたちに遊びを提案し、家庭での遊びのヒントにしてもらう。 ③子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることをしてもらう。	×	子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していることをしてもらうために新規イベント「ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア(保育園(所)・幼稚園・認定こども園等合同説明会)」開催。このイベントでは図書館ブースは設けず。	R21に同じ	保健福祉課

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署	
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況			
東成区	にこにこ広場	月1回6カ月の乳児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせを行う。		×	×	◎	○	○					○	コロナの影響を受け、8月より月1回、読み聞かせを実施。	月1回、読み聞かせを実施。	保健福祉課	
東成区	子育てネットワーク構築支援事業	子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供する(パネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等)		-	-	-	◎	○					-	-	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休止から事業再開されたサークルを巡回し読み聞かせを実施(11校下のサークル対象)	保健福祉課	
生野区	生きる力を育む絵本プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 3か月健診時のブックスタート事業の紹介 「にこにこいくのっこだより」での絵本紹介 絵本イベント(H30年9月22日開催) 絵本ボランティアの養成 キッズルーム(授乳室あり)の環境整備 絵本ボランティアによる3か月及び1歳6ヶ月健診時の絵本の読み聞かせ 区役所庁舎各階窓口待合に来庁者用の絵本棚を設置 	29年度実施	○	○	○	○	○				○	<ul style="list-style-type: none"> 絵本ボランティア養成 (10人以上) ボランティアの活動場所としての事業やイベントの構築1つ以上 区役所の各窓口で待ち時間を活用した子供向け絵本が読める環境づくりにより絵本の普及を図る。 3ヶ月健診後に希望者にブックスタート事業を実施し早期の絵本の普及と親子の読み聞かせ習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でボランティアの活動ができなかった中で、絵本紹介小冊子「いくみんのほんだな」を作成し、広報紙に絵本紹介をするなど、家庭でできる絵本に対する興味を持てるような環境づくりを行ってきた。 	ボランティア活動・養成、区役所内での環境づくりは継続して行い、絵本紹介の小冊子「いくみんのほんだな」のリニューアルにより、絵本に興味を持てる環境を整備する。	保健福祉課	
生野区	学校支援ボランティア人材バンク事業	学校図書館支援ボランティアも含む学校支援ボランティア人材バンク事業の募集を区のHP等で掲載	28～29年度実施	○	○	○	○	○	○				○	学校図書館支援ボランティアも含む学校支援ボランティア人材バンク事業の募集を区のHPに掲載した。学校図書館の開館支援で3名活動中。	継続実施	地域まちづくり課	
旭区	保健福祉課のキッズコーナー	窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを2階に設けているが、季節に応じて絵本を入れ替える等して親子で絵本に親しみ楽しんでもらっている。	25～29年度実施	○	○	×	×	○	○				×	新型コロナウイルスの影響により、令和元年度末よりスペースの利用を中止している。	新型コロナウイルスの状況を考えながら、キッズコーナーの利用方法を検討していく。	保健福祉課	
旭区	ブックスタート事業	区内のブックスタート拠点のなかった地域への拠点の設置、ブックスタートの実施	29年度実施	○	○	○	○	○					○	<ul style="list-style-type: none"> 城北地域での年4回実施 新森地域で拠点設置 	昨年度に引き続き、城北地域及び新森地域にて、年4回開催することができた。	継続して、城北地域及び新森地域での実施を行っていく。	保健福祉課

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

24

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署	
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況			
旭区	子育て支援事業	イベント開催時に旭図書館の協力で絵本コーナー(絵本展示・読み聞かせなど)を設置する。	-	○	○	×	×	○				○	×	新型コロナウイルスの影響によりイベントがすべて中止となった。	新型コロナウイルスの状況を考えながら、実施を検討する。	保健福祉課	
城東区	絵本で子育てみんなで子育て事業	<ul style="list-style-type: none"> 図書館、子育て支援施設と連携した、絵本の読み聞かせ会や絵本展の開催 11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設、子育てサロンなど地域の子育て支援施設と連携し絵本の読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 区役所ロビーでの絵本展の開催 大人向けの絵本のお話と読み聞かせ会を開催 絵本スポット 子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しみ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場、気軽に立ち寄れる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 	26～29年度実施	○	△	○	○	○				○	<ul style="list-style-type: none"> 絵本スポットとして窓口に絵本を設置。 子育て支援施設等と連携し絵本スポットとして読み聞かせなど取り組みを行う。 11月を絵本月間とし、各支援施設にて絵本にちなんだ取り組みを行った。 絵本イベント開催の実施 ○読み聞かせとふれあいあそび ○講演会 ○絵本作家の絵本ライブ 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本スポットとして窓口に絵本を設置。 子育て支援施設等と連携し絵本スポットとして読み聞かせなどに取り組み。 11月を絵本月間とし、各支援施設にて絵本にちなんだ取り組みを行う。 絵本イベントの開催 ○読み聞かせとふれあいあそび ○講演会 ○絵本作家の絵本ライブなど 	保健福祉課(子育て教育)		
鶴見区	「つるみっ子ルーム」での読み聞かせ	区役所内「つるみっ子ルーム」で保育士による月1回の「おたのしみ会」(絵本の読み聞かせ等)を開催。	27～29年度実施	○	○	○	○	○				○	×	絵本の読み聞かせや親子のふれあい遊び等を通して、親子の関わり方をしらせる。	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ中	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ中	保健福祉課(子育て支援室)
鶴見区	「つるみっ子ルーム」への絵本の借受け	鶴見図書館から、月1回30冊の絵本をお借りし、区役所内「つるみっ子ルーム」に配架。	-	○	○	○	○	○				○	×	多くの絵本を配架することで、身近に絵本にふれていただき、親子の関わりを密にさせていただく。	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、借受け中止中。終息すれば、再度借受けを開始	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、借受け中止中。終息すれば、再度借受けを開始	保健福祉課(子育て支援室)
阿倍野区	親子フェスタ	親子フェスタのイベント会場内に、「絵本コーナー」の部屋を設けて、複数のボランティアグループによる絵本読み聞かせ+ミニ絵本展(内容は図書館が適宜選定)を実施	25～29年度実施	○	○	×	×	○				○	×	取組み内容の実施	新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みてイベントを中止する	阿倍野区保健福祉課子育て支援	

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況		
阿倍野区	あべの食育祭	あべの食育祭のイベント会場内に「絵本コーナー」を設けて、『食育』に関する絵本の展示や読み聞かせを実施	27～29年度実施	○	○	×	△	○	○	○	○	図書館が選定した絵本の展示やリストの配布、読み聞かせを通して普及活動を実施	△	コロナの影響により取組み内容を変更。BCG接種日に合わせ、食育に関する絵本を掲示し、食育に関するリストを配布。	取組み内容は令和2年度と同様。令和3年度は3歳児健診日に合わせ、実施予定。	食育祭・保健福祉課(地域保健担当) 絵本コーナー・保健福祉課(子育て支援担当)
阿倍野区	学校図書支援ボランティア人材募集	学校図書館開放にかかる支援等、サポーターとして学校で活動いただける方の登録制度。 区広報・区HPに学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載。	28～29年度実施	○	○	○	○					区広報での学校図書館支援ボランティア募集	○	区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載	8月号の区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載	市民協働課 教育支援担当
住之江区	あいあい相愛おはなしのへや	「咲洲ウェルネスタウン計画」に掲げた南港ポータウンの魅力向上の取組みの一つ。 住之江区と包括連携協定を締結している相愛大学(子ども発達学科)との協働プロジェクト。 おはなし隊(相愛大学学生)による様々な形(劇や紙芝居、エプロンシアター等)での絵本の読み聞かせ。	27～29年度実施	○	○	○	○	○				子育て層の地域住民が図書等に親しみ、気軽に交流できる環境の創出	○	7月～2月にかけて、4回実施した。	7月～2月にかけて、4回開催予定。	協働まちづくり課
住之江区	保健福祉課の待合絵本コーナー	窓口での待ち時間や対応時に、子どもさんが絵本に親しめるよう、定期的に絵本を入れ替え展示する。	25～29年度実施	○	○	○	○	○	○	○		取組み内容の実施	○	住之江図書館と連携し月1回の絵本入れ替えを実施。	子育て支援室の保育士が、季節に合わせた絵本を選んで展示予定。	保健福祉課
住之江区	南港地域乳児健診での絵本紹介	南港地域の乳児健診で、図書館職員が絵本紹介を行う。	25～29年度実施	○	○	○	○	○				取組み内容の実施	×	コロナにより絵本等の撤収あり実施できず。	コロナの状況に合わせて地活・支援室・図書館の連携により乳幼児健診にて実施予定。	保健福祉課

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況		
住吉区	市立小学校学校図書館活性化事業(司書資格者の派遣)	区内小学校のうちモデル校3校(平成27・28年度は2校)に週2～3回、図書館司書を派遣し、読み聞かせや調べ学習などの図書授業を行っている。モデル校以外の希望する学校にも出張授業を行っている。	27～29年度実施	○	○	○	○					派遣校で、導入後のアンケートにおいて「読書が好きである」と回答した児童の割合80%以上	○	モデル校3校よりアンケート回収、すべてのモデル校アンケート結果で目標80%以上を達成。	取組み内容のとおり継続実施	教育文化課
東住吉区	学校支援ボランティア人材バンク	学校図書館開放にかかる支援等、サポーターとして学校で活動いただける方の登録制度	27～29年度実施	○	○	○	○					学校の多様な活動希望条件に対応できるように人材確保	○	「東住吉区学校支援ボランティア人材バンク」を実施し、登録者を募集	令和3年度より、東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を募集	区民企画課
東住吉区	子育てOHえんフェスタ	区民ホールでの乳幼児向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。	25～29年度実施	○	○	×	×	○				取組み内容の実施	×	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ	新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ	保健福祉子育て支援室
東住吉区	保健福祉課のキッズコーナー	窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを設けていて、そこに図書館から貸し出しを受けている絵本や保護者向けの育児書を展示し手にとって見たり、読み聞かせをしたりして絵本に親しみ楽しんでもらっている。	26～29年度実施	○	○	×	×	○	○			取組み内容の実施	×	新型コロナウイルス感染拡大に伴いキッズコーナー閉鎖中	新型コロナウイルス感染拡大に伴いキッズコーナー閉鎖中	保健福祉子育て支援室
東住吉区	(区広報誌等での学校図書館支援ボランティア募集)	区広報誌などで11月号・区ホームページに学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載。また、地域での学校図書館支援ボランティア募集ちらしの回覧を依頼。	-	○	△	×	△					取組み内容の実施	×	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止	区広報誌などで11月に学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載	区民企画課
平野区	平野区子ども学力サポート事業	児童の学習支援と居場所づくりのために、教員をめざす大学生を中心に(地域のボランティアも含む)小学校へ派遣し、学習習慣の定着をはじめ、子どもたちに「生きる力」を身につけてもらえるよう支援する。支援内容は各学校が求めにより異なり、「読み聞かせ」や学校図書館への支援の事例もある。	25～29年度実施	○	○	○	○					参加児童のうち「以前より学ぶことが楽しい」と感じる児童の割合70%以上	○	令和2年度も区内全22校に学力サポーターを派遣し、読み聞かせや学校図書館の支援を行った。		政策推進課

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間 中(H25～29年 度)の実施状況	事業実施年度 (実施:○)				事業の対象 (主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末 状況		R3年度計画	各区役所 担当部署	
				H 30 年 度	R 元 年 度	R 2 年 度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳 幼 児	小 学 生	中 学 生 以 上 未 成 年	保 護 者 等 成 人		自己 評価	実施状況			
平野区	平野区読書習慣の定着事業	読んだ本のタイトルを記録できる「ひらちゃん読書ノート」(1～4年生用、5～6年生用・中学生用)を作成し、1～4年生は100冊以上、5～6年生・中学生は3000ページ以上を読んだ児童には、区から表彰する。また3～5歳児用の「ひらちゃんえほんふれあいノート」も作成している。	29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	児童・生徒の読書習慣や家庭学習・生活習慣が向上したと感じる小・中学校の割合50%以上	○	令和2年度の表彰者数は、小学校、中学校とも事業開始以来最多となった。特に小学生の到達率は26.2%と、全児童の4分の1を超えた。		政策推進課
平野区	「ひらちゃん図書」の自由貸出	平野区役所と北部サービスセンターの庁舎内に「ひらちゃん図書」を設置。窓口での待ち時間に読んでいただくほか、返却期限を設けない自由貸出しを行うことで、読書に親しんでいただく。	29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	貸出し図書の確保と円滑な運営	○	本は、職員、地域の個人、団体などから随時寄付を受けており、現在の登録数は約5,700冊で、貸出し図書が不足したことはない。		政策推進課
平野区	絵本展の開催	平野図書館やクラフトパークと共催で、年2回、平野図書館より距離的に遠い長吉、瓜破地域で「絵本展」を開催。読み聞かせ等のイベントも実施している。	29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	年2回の開催	○	コロナ禍であったが、感染症対策を行い、人数に留意しながら予定通り開催した。		政策推進課
西成区	西成区こどもの読書活動推進支援事業	読書活動を行うきっかけづくりとして、読書カードを全児童生徒に配付する。 対象者が4月1日～翌年1月31日までに読了する目標冊数を設定。 目標読了冊数 小学校1年・2年 100冊 小学校3年・4年 70冊 小学校5年・6年 50冊 中学校1年～3年 50冊 通年実施のうえ、年度末に年間の読了冊数に応じて賞状を贈呈する。 ・年間目標を達成した児童生徒に賞状授与 ・区分ごとに読了冊数が最多の者に表彰状及び記念品授与 なお、対象となる本は、学校図書館・西成図書館・移動図書館で貸出されているものを基本とする。	28～29年度実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	目標冊数を達成する児童生徒が、全児童生徒数の5%を超える。	○	読書カードの配付を原則廃止。各校の独自様式や希望校には当分の間は読書カードの在庫を配付し、表彰制度のみ継続する。 昨年度に引き続き読書カードの配付を原則禁止。各校の独自様式を基本としつつ、希望校には読書カードの在庫を配付し、表彰制度のみ継続する。		保健福祉課 (子育て支援)

区における子どもの読書活動の取組みについて
(令和2年度取組み状況および3年度計画) (令和3年8月時点)

区名	事業名	取組み内容	第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況	事業実施年度(実施:○)				事業の対象(主たる対象:○)				H30年度目標	R2年度末状況		R3年度計画	各区役所担当部署
				H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎	乳幼児	小学生	中学生以上未成年	保護者等成人		自己評価	実施状況		
西成区	にしなり子育て情報誌ハギッズ	図書館での絵本おたのしみ会・区内ブックスタート日・絵本紹介などを2ヶ月に1回発行。	28～29年度実施	○	○	○	○					○	身近に絵本に出会える場を紹介し、絵本に親しむきっかけとする。	○ 奇数月に発行	奇数月に発行	保健福祉課(子育て支援)
西成区	子育ての集い	区役所と区内の子育て関連施設で構成される「わが町にしなり子育てネット」により開催(区役所は後援)。 図書館や区内子育て施設職員による絵本の読み聞かせを実施。イベントのブースの中で図書館によるぐりとぐらなりきりコーナーを設置したり、絵本ボランティアによる大型絵本・パネルシアター等の紹介。	28～29年度実施	○	○	×	△	○				○	図書館・子育て支援施設の認知と親子で絵本の世界を楽しむ。 子育てへの負担緩和。	× R2年7月9日(木) 新型コロナの影響で実施せず	R3年7月8日(木) (新型コロナの影響により規模を縮小して実施。子育て支援施設情報の提供のみで各コーナーのイベントは行わず)	保健福祉課(子育て支援)
西成区	にしなりあそぼパーク★Project	区役所と区内の子育て関連施設で構成される「わが町にしなり子育てネット」により開催(区役所は後援)。 図書館や区内子育て施設職員による絵本の読み聞かせ・パネルシアターを実施。	25～29年度実施	○	○	×	×	○	○	○	○	○	イベントのブースの中で絵本を楽しむコーナーを設置し、図書館・子育て支援施設の認知と親子で絵本に楽しむ。 子育てへの負担緩和。	× 6月げんきまつりを予定していたが、新型コロナの影響で実施せず	R3年6月5日(土) (緊急事態宣言再延長で中止)	保健福祉課(子育て支援)

各区 子どもの読書活動推進連絡会のまとめ

区ごとに年に一度、「区子どもの読書活動推進連絡会」を開催して、関係者間で情報交換を行っています。令和3年度は2年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止（以下、「コロナ」）のため、書面形式での開催とし、各区の各施設、団体の令和2年度の活動状況や報告事項、相談事項などを事務局にて聞き取り集約し、図書館からの報告と併せてご報告して、連絡会に代えさせていただきました。本まとめでは、いただいた意見等の中から、多くの区で話題になり関心が高かったこと、今後の子ども読書活動の推進に参考になると思われる事例やアイデアをご紹介します。

なお大阪府では、令和2年4月7日から5月21日、令和3年1月14日から2月28日、4月25日から6月20日、8月2日から9月30日に緊急事態宣言が出されています。その間、多くの施設での活動が規模縮小・延期・休止・中止等になり、様々な新型コロナ感染症対策（以下、「コロナ対策」）が講じられています。

1 連絡会への参加を要請している機関・団体等

【読書活動支援ボランティア】各ボランティアグループの代表者（推薦された者）

【地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など】（地域の実情に応じて要請）

ボランティア・市民活動センター（旧ボランティアビューロー）、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐくみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など

【子育て支援施設】子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターなど

【就学前施設】公・私立幼稚園、保育所、認定こども園など

【学校】教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事（管理職）、司書教諭、学校図書館主任など（代表出席）

【区役所】教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など

【事務局（各区市立図書館）】館長または担当係長、司書職員、学校図書館補助員コーディネーター

2 子どもの読書活動について

(1) 読み聞かせ等、読書推進の現場で（主にボランティアの報告・意見）

- ・定例会が開催できなくなり、電話・メール・SNS等でメンバーと連絡をとり、意欲を失うことなく前向きな気持ちでいられるようにした。
- ・おはなし会の多くが中止になり時間に余裕ができたので、特に新しいメンバーを対象に大型絵本の紹介や読み方の勉強、手袋人形、エプロンシアター、パネルシアター等の紹介をした。また、これらを通して従来のメンバーも勉強、練習が出来た。
- ・オンライン会議で打ち合わせをし、勉強会は人数制限を守りながら実施した。
- ・読み聞かせ実施の際は、グループを分けて分散しての開催とし、マスクをつけ、子どもは椅子に座

- り、演者は立って読み聞かせをする等、ソーシャルディスタンスを心がけて実施した。
- ・大型絵本を活用し、マスクをした状態でも聞き取りやすい声が出るように発声した。
 - ・ガラス展示を行う、協働で動画を撮影するなど、対面で子どもたちと触れ合うことができなくても、絵本や図書館に興味を持ってもらえるよう心がけた。
 - ・人数制限をしての行事は寂しいかと思ったが、聞き手一人一人の反応がよくわかった。

(2) 子育て支援施設等の現場で

- ・ブックスタートは4月・5月が休止となった。またボランティアによる絵本の読み聞かせが休止となった。
- ・ブックスタートの募集定員が少なく、翌月まわしになることが続く積み残し状態の中で、引っ越し等のご事情のある方には絵本のみ引き換えを行った。
- ・コロナ対策のため、定員を減らしてブックスタートを行っている。
- ・コロナ対策のため人数制限を行い、子育て講座やお楽しみ会等を実施した。
- ・令和2年3月より施設内の本は片付け、貸出中止とした。子どもたちには表紙等が拭ける本のみをスタッフが読み聞かせし、回収して全体を拭く等している。低年齢児はなめてしまうこともあり、スタッフが注意して見るようにしていた。
- ・絵本を提供していない時期があったが、やはり親子で絵本を楽しんでほしいということになり、開所時間を3部制としていたため、3部に分割して絵本を提供した。使用後は殺菌庫に入れた後、2時間は置いて提供しないようにしていた。
- ・近隣施設の協力を得てインスタライブで本の読み聞かせや人形劇、紙芝居等の配信を行い、録画分を見ることで利用者が自宅で都合のよい時に参加できるようにした。
- ・ボランティアグループによる読み聞かせを休止したが、図書館から借りた本と施設で用意した本を自由に閲覧できるように配置し、子どもたちが自分で本を選び安全に楽しめる環境作りを行っている。
- ・許諾を得て絵本の読み聞かせや、わらべ歌や手作りおもちゃ等の動画配信を行う。
- ・図書館から絵本を配本してもらい、広場の中で自由に読めるように配置すると、保護者の膝の上で絵本を嬉しそうに読む子どもの姿や、絵本を通して親子の会話を楽しむ姿が見られた。
- ・劇団の上演する人形劇の原作本を会員に紹介し読書推進に努めた。
- ・図書館司書に講演を依頼し、絵本の選び方、与え方、読み方等を具体的に保護者の方に伝えてもらう講座を開催した。

(3) 就学前施設・学校現場で（就学前施設・学校・事務局の報告・意見）

- ・保護者向けに毎月発行しているおたよりで、年齢ごとに推薦絵本を掲載している。
- ・読み聞かせ前に手指消毒をするよう呼びかけた。
- ・週に1度、絵本の貸出をした。家庭で絵本に親しみ、絵本カードに借りた絵本のタイトルや子どもの様子を保護者に記入してもらった。
- ・月1回“おひざ絵本”の日を設けている。保護者と一緒の園内で、おひざにのるなどして、触れ合いながら絵本を読む時間としている。
- ・絵本を題材にした表現遊びをする等、絵本等を取り入れた保育を進める事で、新しい発見や試みがあった。
- ・ピアノを弾いて音楽にあわせて絵本の読み聞かせを行っている。

- ・コロナ対策のため、プロジェクターや書画カメラを活用する等しておはなし会を実施した。
- ・読書記録ノート、読書手帳、読書通帳等を配布した。また、読書冊数の多い児童に表彰状を授与したり、プレゼントを渡すなどした。
- ・絵本の読み聞かせ動画、本の紹介動画を図書委員会が作成して配信した。
- ・本の人気投票、読書ビンゴ、ビブリオバトル等を行った。
- ・国語科と連携して5分間の「味見読書」に取り組んだ
- ・図書館の本をバーコード化することで、本を借りやすくするための準備を進めている。
- ・朝読書、読書タイム等の読書をするための時間を設定している。
- ・学校図書館補助員と教員が連携してコロナ対策を行いながら図書館開放を行っている。
- ・教員による全児童への読み聞かせ「読書リレー」を放送やテレビ会議による形式で実施した。
- ・コロナ下で教室にいる時間が長くなり、読書に取り組む時間が増えた。
- ・活動に制限がある分、読書をする機会は多くなると考え、これまで通り図書の時間を確保した。ただし、集合形式の読み聞かせ等は休止し、簡単な紹介文をつけた本の福袋企画や委員会活動での少人数での読み聞かせ等を行った。
- ・学校図書館補助員がソーシャルディスタンスをとるための足型を作成して設置した。
- ・学校図書館の蔵書をブックトラックに並べ、各クラスの廊下に配置した。

(4) 区役所での取組み（区職員からの報告・意見）

- ・希望する学校に読書カードを配布している。
- ・年間読書目標冊数を達成した児童を表彰している。
- ・キッズコーナーの絵本の冊数を減らす等、コロナ対策を行いつつ手に取りやすいよう展示した。
- ・企業からの寄付申出をいただき、子育てサロンにつなげることで地域の読書活動の支援を提案した。
- ・包括連携協定を結ぶ相愛大学との協働プロジェクト「あいあい相愛おはなしのへや」として、大学で2か月に1回の頻度で年6回、おはなし隊（相愛大学学生）による絵本の読み聞かせを行っていたが、令和3年度は回数を年4回にした。
- ・「大阪市4歳児訪問事業」にて就学前までに必要な生活習慣を身につけるための健康教育を実施するとともに、事業効果を高めるために4歳児全児への絵本配布を実施した。
- ・イベント開催時に、開催時間の短縮・少人数での開催・入口を2か所に分けて分散等の工夫をした。
- ・イベントが中止となったため、親子で絵本を楽しむ際の参考になるよう「えほんだいすき！」という絵本を紹介するパンフレットを作成し、区内の保育園・幼稚園・小学校に配布した。
- ・区役所のキッズコーナーにある絵本をコロナ対策のため利用中止とし、自由に絵本を読んでもらう機会が少なくなったが、窓口に来られる小さなお子様連れの方には、お子様の様子を見ながら個別に絵本を貸出するなど、お待ちいただく時間の工夫をしている。
- ・乳児検診の際、保育士が絵本の読み聞かせを行った。
- ・区民が気軽に絵本に触れられる小さな絵本図書館を運営し、読み聞かせ等のイベントを開催している。
- ・緊急事態宣言の間、絵本図書館は休館しているが、登録会員について申請があれば絵本の郵送による貸し出しを実施し、今後オンラインによる読み聞かせ講座を複数回実施予定。
- ・絵本展「ものがたりのちから」を予定していたが、区役所での開催は中止した。既存の「淀川区YouTubeチャンネル」を利用し、絵本の読み聞かせ動画を配信した。
- ・浪速図書館の活性化に関する取組みとして、浪速図書館・中央図書館などと連携し、「子どもから

大人まで多様な人が気軽に利用し、交流の輪が広がり、人が繋がる図書館」のコンセプトに基づく具体的な改善案をとりまとめ、一部改修を行った。(ミーティングスペースや自習スペースの整備、設備の改修など)

- ・区民アンケート(まちの魅力スポット、市民活動の交流拠点としての図書館の位置づけ)や区内在学高校生・中学生へのオンラインアンケート(認知度、重要ポイント)を実施し、それぞれのニーズを把握した。

3 子どもの読書活動において、相談したいことやアイデアについて

(1) 読み聞かせ等、読書推進の現場で(主にボランティアの報告・意見)

- ・対面での練習が不可欠であるが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間中は、会場の人数制限があり、会員全員の練習時間を作ることが難しい。
- ・ボランティアの経験から子どもたちがとても喜んだ絵本を、面展台を借りて並べるとか、季節にあわせて紹介するなどといった取り組みしてはどうか。
- ・昨年度からコロナ禍により学校訪問ができない状況が続いている。このまま小学校との縁が途切れるのでは、と不安がある。
- ・活動休止中にメンバーのモチベーションが下がることが心配である。
- ・子どもの年齢、月齢、発達にみあった絵本の選び方を知りたい。

(2) 子育て支援施設等の現場で

- ・子育て支援施設の休業期間中も気軽に絵本に触れ合ってもらう機会として、読み聞かせなどの動画配信の案内など情報提供してもらえると嬉しい。
- ・本が苦手な子どもに読書を勧めても、逆効果にしかならないと思うので、好きにならなくても少しでも興味を持ってもらうには、一人ひとりの子どもが興味をもてる遊びや言葉、キーワードが書かれている本を手渡してあげる事が、一番効果があるよう思う。
- ・ソーシャルディスタンスを保つために距離を取っているので、絵本は色や形がハッキリと分かりやすいものを選ぶようにしている。それでも、コロナ対策をしながら、読み聞かせや絵本の貸出を行うのは難しいと感じている。
- ・こんな時だからこそ、子どもや保護者にもっと絵本への関心を持ってもらうために何か出来ないかと思っている。
- ・図書館ならではの読書活動を教えてほしい。絵本の会による読み聞かせ活動も早く再開されることを願っている。
- ・「保護者が読んでいる時に、最後まで興味をもって聞くことができる」ことが、「絵本のよみきかせに適した時期である」と、思っている保護者が多いように感じる。
- ・子どもの発達段階に応じて適切な言葉がけを行うことによって子どもの豊かな読書習慣が身についていくことを広く保護者に伝えたい。
- ・保護者に読書の楽しみを知ってもらい、保護者から子どもにいろいろなおすすめ本を紹介してほしい。

(3) 学校現場で(主に教員・事務局の報告・意見)

- ・貸して戻ってきた絵本の消毒・除菌について必要性や方法について知りたい。
- ・読み聞かせの際のコロナ対策について知りたい。
- ・コロナ下でも実施可能な、読書の推進に繋がる図書委員会の活動事例があれば知りたい。
- ・コロナ禍で、ボランティアの方たちに来ていただけない状況が続いている。コロナ前まで長く続いていた毎週の読み聞かせも、図書館開放もできなくなっている。早く再開しないと活動が途切れてしまうのではないかと危惧している。
- ・デジタル書籍の利用について知りたい。
- ・本の修理の仕方を知りたい。
- ・低・中・高それぞれに人気の本や読みやすい本などの具体的なものがあれば教えてほしい。
- ・読書が苦手な子どもたちでも楽しんで読書に取り組むことのできる工夫が知りたい。
- ・外国語を母語としている子どもたちへ少しでも母語の本を、と調べたが、手に入りづらい。図書館で入手できるのだろうか。
- ・外国にルーツをもつ子どもが多く、日本語の理解が難しいため、文字数が多い物語絵本を一緒に楽しむことができない。今クラスで楽しんでいる絵本を中国語等に訳して読んでくださるボランティア事業等はないか知りたい。
- ・「成長するにつれ読書離れがすすむ」というのは昔からの課題。動画・電子書籍以外での取組みがあれば教えてほしい。
- ・図書館主催で学校教育での読書活動に関する研修会を開催してほしい。
- ・何をを読んだらいいのかわらないという生徒の数が少なくないので、どのようにしたら本を手取るようになるかを知りたい。
- ・教室でも、隙間時間などいつでもすぐに本を手にとれる環境を整えていくことが読書活動を推進することにつながると思う。
- ・保護者が、子どもが本を読むようになったという実感を得られていないと感じる。
- ・国語科等で、並行読書に使う図書をそろえようにも、中身の確認ができないので、購入するのなかなか難しい。教科書が変わり、掲載されている本も変わったので、何を優先で購入すべきか迷っている。図書館から団体貸出で借りる本は学習に適した本が多いので、そのリストを公開すると購入すべき本か判別がつきやすくなるかと考えている。
- ・PowerPoint を活用しておすすめの本の紹介や読書クイズを掲示して交流をすることを考えている。
- ・学校での貸出傾向をみると、低学年では絵本が多くを占めるが、中学年以降になると9類が減り、4類の「サイバイバルシリーズ」等が目立つ。「読書」は9類中心と捉えるのか、興味があれば分類は問わないのか悩む。
- ・忙しい生徒が多く、本を読む時間がないのが悩みどころ。

(4) 区役所での取組み（区職員からの報告・意見）

- ・今年度より新たに開催する「にこにこあかちゃん広場」で、絵本の読み聞かせに取り組む。より低年齢児期から体験ができる様すすめていきたい。
- ・中央区役所においては、区内小学校での読書活動を促進するため、令和3年度から各学校の特色を活かした読書活動の取組についての状況把握とともに、学校長から申請のあった児童を区長が表彰するなどの取組みを試行的に進め、次年度以降の事業内容を検討していくこととしている。
- ・コロナ禍が長引き、学校図書館の利用が従前より低調となっていると思われるので、様々な工夫をこらし、図書館利用の向上を目指したい。

- ・浪速図書館の更なる活性化をめざし、R3年度は、若年層を含めた多様な住民が気軽に立ち寄れるよう、館内レイアウトの変更やソフト・ハード両面から環境整備に取り組む。また、浪速図書館の一室を夏休み期間中に自習室として中・高校生対象に無料で開放する事業をR3年度に実施する。
- ・絵本を通して親子の触れ合いを深め、親同士のコミュニケーションを広げるきっかけづくりのために、絵本フェスタのような親子で楽しめるイベントをこれからも開催していきたいと思う。
- ・図書館ホームページ等に、簡単・楽しくなる家庭での絵本の読み聞かせ方法や絵本の紹介があれば、各区のホームページとリンクを張ったりできるかと思う。

4 「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」策定について

(1) 読み聞かせ等、読書推進の現場で（主にボランティアの報告・意見）

- ・もし、現状のような事態が続くなら、読書や絵本の大切さは一層増すと思う。
- ・各地域の図書館が重要な読書の拠点である事を今回のコロナ禍で感じた。
- ・「読み聞かせは肉声、対面するのが第一」その通りだと思う。しかし新型コロナウイルス感染症が広がるいま、先が読めず、今日のような状況になった時を想定すれば、インターネットやデジタル化も必要になってくると思う。そのための講座が必要なのではないか。
- ・どうしたら子どもたちの読書離れに歯止めをかけることができるのか？読書をすることで得られる成果のためではなく、ただ楽しい、面白いと感じるだけでよいと思うが、教育の場では成果が問われるのだろう。だからこそ成果、教育等に関係のない私たちが「本の楽しさ」を伝えていけたらと思う。
- ・一番大事なことは、周りの大人に読書習慣があることだと思う。身近な大人が、全く本を読んでいないのに、子どもが本を読むわけがない。
- ・インターネットやデジタルの活用という意見があるが、それに賛成する。現代の子どもにとってはスマホ、パソコン、タブレットは便利な道具。うまく活用すれば、読書の癖がつくのでは。
- ・子どもたちが自分の興味のある本を気軽に手に取れる環境が必要だと感じた。
- ・デジタル化も必要だが、両方の良さを取り入れ、偏らないようにすることが大切ではないだろうか。
- ・コロナ対策をしながらの限られた条件の中でも、各団体の横のつながりを増やし、取組みや工夫を共有し、またその成果を報告しあうことで、子どもたち、保護者にとってよい読書環境が保たれるのではないか。

(2) 子育て支援施設等の現場で

- ・新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見えないので、推進計画を進めることは難しいと思われるが、保護者や子どもの期待が高いので、積極的な取組みを期待している。
- ・インターネットやデジタルの活用も大事だと思うが、今だからこそ、絵本でのふれあいも大事にしたい。
- ・読み聞かせ、ブックスタートは「本」への入り口となり、子育て親子が家庭でも本に触れ合い、読書活動へとつながっていく重要な位置づけだと考えている。
- ・社会福祉協議会と図書館が連携し、絵本の読み聞かせや読書交流会等を行い、その場に、地域の高齢者も参加できれば世代間交流の場となり相乗効果になるのではないか。
- ・大人も子どもも読書に興味関心が持てるよう、読み聞かせ等のきっかけづくりを、引き続き行って

いこうと思う。

- ・読み聞かせは肉声・対面するのが第一との意見について。確かにインターネット経由よりも雰囲気や熱気は伝わりやすいが、通常の大さの本だと端や後方の子どもは見えない。また、大人数が苦手な子どももいるので、第一、との表現は強すぎるのではないか。せめて、「大きい画面に映す・個別に配慮した上での」などと加えて、肉声・対面するのが第一、としてほしい。
- ・ブックスタートや地域の図書館などで、外国語の本を充実させるか、日本語の本に QR コードなどを貼りつけるなどして、外国語のサイトにつながるようにはできないか。
- ・「乳幼児親子の絵本とのつながりづくり」が、子どもの「本が好き」のきっかけの一つになると思う。親子の子育ての記録として、母子手帳が大切にされるように、絵本の記録を残せるものがあればと思います。
- ・コロナ下で在宅時間も増え、読書に取り組むきっかけになっていることもあり、読書の楽しみを再認識された人も多かったと考えられるので、これをきっかけに、家庭で読書に取り組むことを習慣化してもらえればと期待する。

(3) 学校現場で（主に教員・事務局の報告・意見）

- ・子どもたちが本に親しみ、読書から豊かな感性が育つことを願っている。たくさんの本に出会える機会を作ってほしい。
- ・学校図書館において、「学習・情報センター」としての機能と役割が有効活用されるよう、児童生徒はもちろんのこと、教員の教科指導にも役立つような資料を取り入れていくよう努めていきたい。
- ・デジタル書籍と活字書籍の活用について、読書習慣をつけさせ、また豊かで文化的な生活の一助として、何をどのように推奨していくべきなのかを、そのメリット、デメリットを整理し発信していく必要がある。
- ・「本を読みなさい。」と言うより、読書の魅力を伝えることが、推進計画の中心になると思う。『読書感想検定』や『ビブリオバトル』を、大きなエリアで定期開催する等も検討できるのでは。
- ・学校では、大人も活用できる読書環境整備をし、学校内に保護者や地域の人が自由に入り、本に触れることのできる空間をつくる。家庭では、親が本を読む姿を子どもに見せること。親が本に夢中になる姿こそが、子どもへの読書に興味を持たせる一助となると考える。
- ・ヤングアダルト層に訴えるような楽しい企画（例：書評漫才）が継続してあればいいと思う。
- ・動画等のコンテンツが身近にある子どもたちにとって、本というのは、もしかしたら、疲れるものなのかもしれない。漫画すら読めない子どももいる。それでも「想像力」を育むうえで一番の近道は読書だと思うので、本を紹介し合うような取組みがもっと広がれば、本を手にとるようになるのかもしれない。
- ・読解力がなく本を楽しめない子もいる。本を読まないから読解力が身に付かないと考えるより、読解力をしっかり身に付けさせ、本の楽しさを伝えていけるよう、学校として学力向上に取り組んでいかないといけないと思う。
- ・ゲームばかりになっている児童は、学校の図書の時間以外で本を読むこともあまりなく、子どもを読書にどう結び付けていけるかが課題だと思う。
- ・デジタルを好む傾向が強いので、デジタルを活用しながら、読書への関心を高められるような工夫ができないか。
- ・学校の読書活動を推進させるには、図書担当の教員の働きかけが大きい。

(4) 区役所での取組み（区職員からの報告・意見）

- ・子どもの頃に、絵本に触れたり読み聞かせの体験をする等、本の楽しさを味わった子どもは、自分から読む習慣が付きやすいので、幼い頃から、絵本に触れられる環境をどう作るかも大切なことだと思う。
- ・子どもだけでなく、保護者等、子どもを取り巻く大人の読書活動の充実を図っていくことも重要ではないか。
- ・育児相談で、親子のふれあいタイムや寝る前の儀式として、絵本の読み聞かせの大切さを話している。地道に読み聞かせの大切さを話し、気づいてもらう。
- ・コロナ下での「新たな生活様式」のもとで、学校や家庭における読書環境の変化を余儀なくされる中、子どもたちが従前どおり読書を楽しめる環境づくりが必要。
- ・子どもだけでなく、子どもを取り巻く大人の読書活動の充実を図っていくことも重要ではないか。コロナ下で大人が従前より家庭にいる時間が増えている今こそ、家族ぐるみで読書に慣れ楽しむ好機だと思う。
- ・乳児期から、テレビやYouTube等の動画ではなく、子どもたちが直接絵本に触れ、身近な人に読んでもらいながら触れ合うことで、絵本の楽しさや読んでもらうことの心地よさを感じ、絵本に親しむことにつながっていくのではないかと思う。
- ・耳で絵本を聴くことも、子どもの想像力を高める一つ的手段。見せることにこだわり過ぎず、コロナ禍が過ぎるまで、今までと違った絵本の提供の仕方もある必要だと思っている。

大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱

(設置)

第1条 「大阪市子ども読書活動推進計画」(平成18年3月策定、平成30年3月「第3次」計画策定)に基づき、本市のすべての子どもたちが、さまざまな機会と場所において読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことができるよう、各区で行う子どもの読書支援活動に関する連携を進め、子どもの読書活動を推進するため、「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」(以下「市推進連絡会」という)を設置する。

2 各区において学校や図書館その他の関係機関及び民間団体・グループが、それぞれの課題を理解しながら協力して取り組み、子どもの読書活動を推進するため、各区に「区子どもの読書活動推進連絡会」(以下「区推進連絡会」という)を設置する。

(所掌事務)

第2条 「市推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 各区の「区推進連絡会」での協議の集約、および課題解決に向けた情報共有に関すること。
- (2) 「大阪市子ども読書活動推進計画」の進行管理に関すること。
- (3) 子ども読書の日(4月23日)記念事業他関係団体等が行う読書支援活動の状況把握に関すること。
- (4) 子どもの読書支援活動を推進するための広報啓発事業に関すること。
- (5) その他、本市における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

2 「区推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 地域における子どもの読書支援活動の取組み状況報告に関すること。
- (2) 施設間、団体間の情報交換や、「市推進連絡会」で協議された他の区の子どもの読書支援活動の紹介・交流に関すること。
- (3) 学校図書館活用推進事業の進捗状況の報告に関すること。
- (4) 学校における子どもの読書支援活動についての情報の共有に関すること。
- (5) 子どもの読書支援活動に関する広報・啓発活動の実施に関すること
- (6) その他、区における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 「市推進連絡会」は、別表1に掲げる組織、団体から推薦された者及び学識経験を有する者より構成する。

2 「区推進連絡会」は、別表2に掲げる団体等を参考に地域の実情に応じて構成する。

(座長)

第4条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」に、それぞれ座長を置く。

- 2 「市推進連絡会」の座長は、中央図書館副館長とする。
- 3 各「区推進連絡会」の座長は、各区の市立図書館館長または担当係長とする。
- 4 座長は会議を主宰し、会議の議事を進行する。
- 5 座長に事故があるときは、あらかじめ座長の指名する構成員がその職務を代理する。

(「区推進連絡会」の代表者)

第5条 各「区推進連絡会」に、「市推進連絡会」の構成員となる代表者を置く。

- 2 代表者は、各「区推進連絡会」の構成員の互選により選出する。

(事務局)

第6条 「市推進連絡会」の事務局は大阪市立図書館利用サービス担当に置く。

- 2 各「区推進連絡会」の事務局は各区の市立図書館が担う。

(会議)

第7条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」は、各会議の座長が構成員を招集して開催する。

- 2 「市推進連絡会」の座長は、必要があると認めるときは、関係部局の職員に会議への出席を求めることができる。

(施行の細則)

第8条 この要綱の施行について必要な事項は、事務局が定める。

附則 この要綱は平成19年 7月 17日から施行する。

附則 この改正要綱は平成31年 4月 1日から施行する

大阪市子どもの読書活動推進連絡会の構成

順不同

(別表1) 市推進連絡会

- ・ 各区の「子どもの読書活動推進連絡会」代表者
- ・ 大阪市PTA協議会
- ・ 大阪市生涯学習推進員協議会
- ・ 学識経験者
- ・ 大阪市教育委員会事務局生涯学習部
- ・ 大阪市教育委員会事務局指導部
- ・ 大阪市立図書館

(別表2) 区推進連絡会

種別	構成団体等 (例)
読書活動支援ボランティア	各ボランティアグループの代表者 (推薦された者)
地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など(地域の実情に応じて)	ボランティア・市民活動センター (旧ボランティアビューロー)、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐくみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など
子育て支援施設	子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターの職員など
就学前施設	公・私立幼稚園、保育所、認定こども園の職員など
学校 (代表出席)	教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職) 司書教諭、学校図書館主任など
区役所	教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など

【事務局】

各区市立図書館	館長または担当係長、司書職員、学校図書館補助員コーディネーター
---------	---------------------------------

令和3年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会関係職員名簿

(令和3年9月15日)

教育委員会事務局中央図書館

所 属	氏 名
生涯学習部部長兼中央図書館館長	飯田 明子
中央図書館副館長	宮田 英二
中央図書館総務担当課長	澁谷 剛
中央図書館利用サービス担当課長	島上 智司
中央図書館地域サービス担当課長	長谷部 絵理
中央図書館地域サービス担当課長代理	戸倉 信昭
中央図書館利用サービス担当課長代理	林 隆子
中央図書館利用サービス担当課長代理	澤谷 晃子
中央図書館 担当係長	窪田 聡美
〃 〃	正井 文博
〃 〃	松岡 章子
〃 〃	野村 由紀
〃 〃	西尾 真由子
〃 〃	檜崎 佳代
〃 〃 (兼)	森継 久晴
〃 総括指導主事(兼)	岩田 一博
〃 総括指導主事(兼)	岡本 和也
北図書館長	石田 玉恵
都島図書館長	井上 有佐
福島図書館長	竹田 君江
此花図書館長	片山 理子
島之内図書館長	松山 智子
港図書館長	松本 実
大正図書館長	浅川 裕俊
天王寺図書館長	川嶋 恵子
浪速図書館長	岩佐 孝司
西淀川図書館長	庄野 清美
淀川図書館長	川村 望
東淀川図書館長	田野 晶子
東成図書館長	森家 さち子
生野図書館長	竹内 景子
旭図書館長	中田 夕子
城東図書館長	相宗 大督
鶴見図書館長	上田 優里
阿倍野図書館長	縣 和世

所 属	氏 名
住之江図書館長	波多野 圭子
住吉図書館長	野村 薫
東住吉図書館長	荒木 志寿
平野図書館長	荒木 麻里
西成図書館長	小笠原 智香

教育委員会事務局指導部

所 属	氏 名
初等・中学校教育担当課長	中道 篤史
初等・中学校教育担当総括指導主事	岩田 一博
初等・中学校教育担当総括指導主事	岡本 和也

教育委員会事務局生涯学習部

所 属	氏 名
生涯学習担当課長	大多 一史
生涯学習部担当課長代理	笹田 愛子
生涯学習部担当係長	加藤 由紀子

【関係部局】

所 属	氏 名
こども青少年局企画部 企画課長	松村 一博
こども青少年局 子育て支援部管理課長	瑞慶覧 薫
経済戦略局文化部 こども本の 森整備担当課長	萩原 健一

令和3年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会名簿(除事務局)

(令和3年9月15日)

お名前(敬称略)	代表区分	所属・役職名等
片岡 則夫	有識者	公益財団法人図書館振興財団教育支援室長
中西 利恵	有識者	神戸常盤大学教授
堀岡 久美子	社会教育関係団体	大阪市PTA協議会研修委員長
有富 恵子	社会教育関係団体	大阪市PTA協議会広報情報推進委員長
宮川 榮子	社会教育関係団体	大阪市生涯学習推進員協議会会長
浅田 真理子	社会教育関係団体	大阪市生涯学習推進員協議会副会長
重本 由見子	社会教育関係団体	大阪市生涯学習推進員協議会副会長
金田 治子	区の子どもの読書活動推進 連絡会代表	北 絵本の会北
北本 美和子	同上	都島 都島えほんの会 ふぁいと!
田野 卓也	同上	福島 絵本の会福島
福田 清美	同上	此花 此花図書館絵本の会
釣島 恭子	同上	中央 絵本の会島之内
畑中 一美	同上	西 絵本の会西
白水 優香里	同上	港 絵本の会みなと
渡口 差知子	同上	大正 絵本の会 大正
野田 祐子	同上	天王寺 天王寺おはなし「ぼちぼち」
上田 道代	同上	浪速 なにわえほんの会
山口 久子	同上	西淀川 絵本の会西淀川ぼけっと
澤崎 昌代	同上	淀川 絵本の会淀川
渡邊 裕美子	同上	東淀川 おはなしボランティアとことこ
上垣 敬子	同上	東成 こども図書館 大今里文庫 主宰
坪田 ますみ	同上	生野 あじさいブッククラブ
石山 銀子	同上	旭 旭おはなしたいすみれ
中山 良子	同上	城東 城東絵本の会
橋口 由紀子	同上	鶴見 絵本の会鶴見
黄瀬 和歌子	同上	阿倍野 絵本の会あべの あのねのね
古田 年美	同上	住之江 絵本の会住之江
山田 逸子	同上	住吉 住吉絵本の会
米田 康代	同上	東住吉 おはなしたまてぼこ
橋村 珠実	同上	平野 おはなしたからぼこ
島田 永子	同上	西成 西成絵本の会

「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」実施報告書 令和4（2022）年3月

大阪市教育委員会 〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20